

第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり 実施計画進行状況報告書

1. 農林業の振興
2. 水産業の振興
3. 観光産業の振興
4. 商業サービス業の振興
5. 工業・地場産業の振興
6. 雇用機会の確保と安定

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1		農業経営の安定と国内生産力の確保				諸外国との生産条件格差から生ずる不利を補正する交付金事業を実施している。農業者の経営の安定に大きく寄与している。	
経営所得安定対策事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	2,426	2,426	2,426		
総計CD	110101	3年間の事業費	7,278 千円			予算CD	10626

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
【臨時事務1人】 農業再生協議会への補助		【臨時事務1人】 農業再生協議会への補助		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	2,942 千円	事業費	2,446 千円	継続		維持		
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度			
ローリング後	【臨時事務1人】 農業再生協議会への補助		【臨時事務1人】 農業再生協議会への補助		【臨時事務1人】 農業再生協議会への補助			
	事業費	2,426 千円	事業費	2,426 千円	事業費	2,426 千円		
ローリング前	【臨時事務1人】 農業再生協議会への補助		【臨時事務1人】 農業再生協議会への補助		【臨時事務1人】 農業再生協議会への補助			
	事業費	2,426 千円	事業費	2,426 千円	事業費	2,426 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2		農業関係資金の適正な融資及び利子補給				営農に必要な資金や災害復旧に要する資金の融資に係る利子補給を行い、農業者の負担軽減につながっている。	
農業関係資金対策事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	7,012	6,387	5,930		
総計CD	110102	3年間の事業費	19,329 千円			予算CD	10620

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
融資利子補給事業 4事業 農業振興資金振興資金・経営基盤強化・21 冷温害・22高温多湿利子		融資利子補給事業 4事業 農業振興資金振興資金・経営基盤強化・21 冷温害・22高温多湿利子		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	7,182 千円	事業費	8,289 千円	継続		維持		
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度			
ローリング後	融資利子補給事業 4事業 農業振興資金振興資金・経営基盤強化・21 冷温害・22高温多湿利子		融資利子補給事業 3事業 農業振興資金振興資金・経営基盤強化・22 高温多湿利子		融資利子補給事業 2事業 農業振興資金振興資金・経営基盤強化			
	事業費	7,012 千円	事業費	6,387 千円	事業費	5,930 千円		
ローリング前	融資利子補給事業 4事業 農業振興資金振興資金・経営基盤強化・21 冷温害・22高温多湿利子		融資利子補給事業 3事業 農業振興資金振興資金・経営基盤強化・22 高温多湿利子		融資利子補給事業 2事業 農業振興資金振興資金・経営基盤強化			
	事業費	7,012 千円	事業費	6,387 千円	事業費	5,930 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3		地場産品開発販売促進業務委託 地場産品開発セミナー開催事業				稲城市へ地場産品を送ることによるPRに加え、小中学校給食への食材提供を通じ、児童生徒が大空町を知る良い機会となっている。地場産品開発セミナーでは、ドレッシングが商品化されている。	
6次産業化推進事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	2,325	2,325	2,325		
総計CD	110103	3年間の事業費	6,975 千円			予算CD	110688

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
地場産品開発販売促進業務委託 地場産品開発セミナー開催事業委託		地場産品開発販売促進業務委託 地場産品開発セミナー開催事業委託		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	2,117 千円	事業費	2,352 千円	継続		維持		
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度			
ローリング後	地場産品開発販売促進業務委託		地場産品開発販売促進業務委託		地場産品開発販売促進業務委託			
	事業費	2,325 千円	事業費	2,325 千円	事業費	2,325 千円		
ローリング前	地場産品開発販売促進業務委託 地場産品開発委託		地場産品開発販売促進業務委託		地場産品開発販売促進業務委託			
	事業費	2,525 千円	事業費	2,325 千円	事業費	2,325 千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4		農業安全推進委員会補助金				農業安全の啓蒙、看板の設置、研修会の開催、廃プラ等の適正処理が行われるよう活動している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費					
総計CD	110104	3年間の事業費	千円			予算CD	10613

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
農業安全推進委員会への補助 看板設置、廃プラ処理、先進地視察等		農業安全推進委員会への補助 看板設置、廃プラ処理、先進地視察等		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	89千円	事業費	128千円	継続		縮小		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-リ ング後	農業安全推進委員会への補助 看板設置、廃プラ処理		農業安全推進委員会への補助 看板設置、廃プラ処理		農業安全推進委員会への補助 看板設置、廃プラ処理			
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円		
□-リ ング前	農業安全推進委員会への補助 看板設置、廃プラ処理、先進地視察等		農業安全推進委員会への補助 看板設置、廃プラ処理、先進地視察等		農業安全推進委員会への補助 看板設置、廃プラ処理、先進地視察等			
	事業費	128千円	事業費	128千円	事業費	128千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-5		農民協議会補助金				農政改革推進運動や作付実態調査、税申告に伴う営農指導などを行っており、農政諸問題の解決や税申告の推進に寄与している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	659	659	659		
総計CD	110105	3年間の事業費	1,977千円			予算CD	10614

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
農民協議会への補助 人件費(事務員4人)等		農民協議会への補助 人件費(事務員4人)等		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	658千円	事業費	659千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-リ ング後	農民協議会への補助 人件費(事務員4人)等		農民協議会への補助 人件費(事務員4人)等		農民協議会への補助 人件費(事務員4人)等			
	事業費	659千円	事業費	659千円	事業費	659千円		
□-リ ング前	農民協議会への補助 人件費(事務員4人)等		農民協議会への補助 人件費(事務員4人)等		農民協議会への補助 人件費(事務員4人)等			
	事業費	659千円	事業費	659千円	事業費	659千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-6		農政推進協議会補助金				税申告に伴う営農指導などを行っており、税申告の推進に寄与している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	275	275	275		
総計CD	110106	3年間の事業費	825千円			予算CD	10688

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
農政推進協議会への補助 人件費(事務員6人)等		農政推進協議会への補助 人件費(事務員6人)等		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	275千円	事業費	275千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-リ ング後	農政推進協議会への補助 人件費(事務員6人)等		農政推進協議会への補助 人件費(事務員6人)等		農政推進協議会への補助 人件費(事務員6人)等			
	事業費	275千円	事業費	275千円	事業費	275千円		
□-リ ング前	農政推進協議会への補助 人件費(事務員6人)等		農政推進協議会への補助 人件費(事務員6人)等		農政推進協議会への補助 人件費(事務員6人)等			
	事業費	275千円	事業費	275千円	事業費	275千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-7		農業青年の育成と住民参加による農業振興の推進				農業青年が主体となって開催される収穫感謝まつりへ助成することにより、農業青年の育成と地産地消を始めとした住民参加による農業振興が推進されている。	
収穫感謝まつり補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	360	360	360		
総計CD	110107	3年間の事業費	1,080 千円			予算CD	10611

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
収穫感謝まつり補助金 10月下旬イベント開催、地元農産物販売等		収穫感謝まつり補助金 10月下旬イベント開催、地元農産物販売等		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	360 千円	事業費	360 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	収穫感謝まつり補助金 10月下旬イベント開催、地元農産物販売等		収穫感謝まつり補助金 10月下旬イベント開催、地元農産物販売等		収穫感謝まつり補助金 10月下旬イベント開催、地元農産物販売等			
	事業費	360 千円	事業費	360 千円	事業費	360 千円		
ローリング前	収穫感謝まつり補助金 10月下旬イベント開催、地元農産物販売等		収穫感謝まつり補助金 10月下旬イベント開催、地元農産物販売等		収穫感謝まつり補助金 10月下旬イベント開催、地元農産物販売等			
	事業費	360 千円	事業費	360 千円	事業費	360 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-8		各種農業推進機関への加盟により、各種情報の早期入手に努め関係農業団体の育成を図る				農業推進協議会等への加盟により、各種情報の早期入手に努め関係農業団体の育成を図っている。	
農業総務一般事務費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	288	288	288		
総計CD	110108	3年間の事業費	864 千円			予算CD	10610

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
農業推進機関関連一般経費		農業推進機関関連一般経費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	278 千円	事業費	288 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	農業推進機関関連一般経費		農業推進機関関連一般経費		農業推進機関関連一般経費			
	事業費	288 千円	事業費	288 千円	事業費	288 千円		
ローリング前	農業推進機関関連一般経費		農業推進機関関連一般経費		農業推進機関関連一般経費			
	事業費	302 千円	事業費	302 千円	事業費	302 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-9		環境保全効果の高い営農活動の推進・支援				減肥料・減農薬や有機農業の取組など環境保全効果の高い営農活動を実施する農業者は年々増加傾向にある。国も含め、予算不足が懸念され、予算確保が重要となる。	
環境保全型農業直接支援対策事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	14,617	14,617	14,617		
総計CD	110109	3年間の事業費	43,851 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
環境保全型農業直接支援対策事業 取組面積 199ha		環境保全型農業直接支援対策事業 取組面積 235ha		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	13,210 千円	事業費	16,967 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	環境保全型農業直接支援対策事業 取組面積 204ha		環境保全型農業直接支援対策事業 取組面積 204ha		環境保全型農業直接支援対策事業 取組面積 204ha			
	事業費	14,617 千円	事業費	14,617 千円	事業費	14,617 千円		
ローリング前	環境保全型農業直接支援対策事業 取組面積 235ha		環境保全型農業直接支援対策事業 取組面積 235ha		環境保全型農業直接支援対策事業 取組面積 235ha			
	事業費	16,967 千円	事業費	16,967 千円	事業費	16,967 千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-10							
広域穀類乾燥調製貯蔵施設整備事業		オホーツク産豆類のブランド化と豆類の適正な輪作体系を確立するため、管内に点在している豆類の調製施設を再編合理化し、広域穀類乾燥調製貯蔵施設を整備する。				事業計画どおりに施設が完成した。今後は、オホーツク産穀類の付加価値を高め、ブランド化を目指していく。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	○	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費					
総計CD	110110	3年間の事業費				千円	予算CD

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
外構工事、ロゴマーク設置工事 乗用掃除機		外構舗装工事 完成祝賀会経費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	109,605 千円	事業費	62,133 千円	完了		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-11							
強い農業づくり事業		農畜産物の高品質・高付加価値化、低コスト化及び食品流通の合理化等、地域における生産から流通・消費までの対策を総合的に推進する。				間接補助事業により災害による農業施設の復旧や農業機械を導入することにより、農業経営体の経営安定化につながっている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 31	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費		75,000			
総計CD	110111	3年間の事業費		75,000		千円	予算CD

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
		経営体育成支援事業、ハウス(高度環境制御システム):1棟、GPSガイダンス(自動操舵):16台、種羊供給機:1台、ホテトハvester:1台		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費	13,702 千円	継続		維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	事業費	千円	事業費	75,000 千円	事業費	千円	
ローリング前	事業費	49,224 千円	事業費	千円	事業費	千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-12							
地域連携長いも高付加価値化推進事業		地域農業の持続的発展を図るため、産学官が連携し、特産品である長いもの機能性を活かした製品開発、産業化の確率による高付加価値化を図り、作付面積の拡大、高品質長いもの確保に繋げる。				長いもの機能性商品の商品化については、商業ベースに乗せられる商品開発を進めて行く。	
会計名称	一般会計						
事業期間	29 ~ 31	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	2,000				
総計CD	110112	3年間の事業費		2,000		千円	予算CD 148063

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
機能性物質の抽出と安定化研究、家畜への抗ウイルス調査、機能性商品の開発及び商品化、嚙下食材への活用調査		機能性商品の実証研究、機能性商品のPR活動、機能性商品の開発・商品化、製造・販売に向けた調査・研究、特許管理		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,000 千円	事業費	3,000 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	事業費	2,000 千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	事業費	2,000 千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と 今後の課題
施策事業No ①-13		馬鈴しょ、甜菜について、畑作営農の大規模化に対応するため、省力作業体系の導入や生産性向上技術の導入等を支援し、規模拡大に対応した競争力のある畑作産地への構造転換を図る。				間接補助事業により省力作業機械を導入することで馬鈴しょ、甜菜の大規模畑作経営に対応した農業の省力化をはかっている。農業者の事業に対する認知度が低いため周知等工夫していく必要がある。
畑作構造転換事業						
会計名称	一般会計					
事業期間	30 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度	
所管課	産業課 農業グループ	事業費				
総計CD	110113	3年間の事業費			千円	予算CD

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況	これまでの効果	
		【H29繰越明許費 1団体(馬鈴しょ収穫作業機械等)】【現年2団体(馬鈴しょ用作業機械等・てん菜用作業機械等)】		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	84,422 千円	完了	—	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度	
ローリング後						
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円
ローリング前						
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1		土づくり対策推進協議会への補助 緑肥種子助成・土壌診断助成				農業の基本となる土づくりを推進し、農産物生産の安定と向上につながっている。	
会計名称		一般会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	4,793	4,793	4,793		
総計CD	110201	3年間の事業費	14,379 千円			予算CD	10616

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
土づくり対策推進協議会補助 90 土づくり対策事業補助金 5,024 シストセンチュウ対策補助金 637		土づくり対策推進協議会補助 90 土づくり対策事業補助金 4,552		☆☆		☆☆		
決算額		5,751 千円		事業費		4,642 千円		
年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	土づくり対策推進協議会補助 90 土づくり対策事業補助金 4,703		土づくり対策推進協議会補助 90 土づくり対策事業補助金 4,703		土づくり対策推進協議会補助 90 土づくり対策事業補助金 4,703			
	事業費		4,793 千円		事業費		4,793 千円	
ローリング前	土づくり対策推進協議会補助 4,703 土づくり対策事業補助金 90 シストセンチュウ対策補助金 1,080		土づくり対策推進協議会補助 4,703 土づくり対策事業補助金 90 シストセンチュウ対策補助金 1,080		土づくり対策推進協議会補助 4,703 土づくり対策事業補助金 90 シストセンチュウ対策補助金 1,080			
	事業費		5,873 千円		事業費		5,873 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2		かぼちゃの安全性確保に向けた農薬(ヘパタクロル)の残留状況調査に対する補助				ヘパタクロルの残留状況調査により、かぼちゃの安全性確保が保たれている。 平成30年度からは、JAが直接北海道へ申請する方式へ変更となった。	
会計名称		一般会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費					
総計CD	110202	3年間の事業費				千円	予算CD 110621

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
ヘパタクロル残留対策事業補助金				☆☆		☆☆		
決算額		131 千円		事業費		千円		
年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	事業費		千円		事業費		千円	
ローリング前	ヘパタクロル残留対策事業補助金		ヘパタクロル残留対策事業補助金		ヘパタクロル残留対策事業補助金			
	事業費		324 千円		事業費		324 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3		ジャガイモシロシストセンチュウ等の重要病害虫は一度発生すると農作物に重大な影響を及ぼすため、病害虫の駆除、発生のまん延、拡散防止のための事業を推進し、農業振興の推進を図る。				病害虫の侵入防止・拡散防止の対策を行うことにより、畑の安全及び収量の確保が保たれている。 ジャガイモシロシストセンチュウ対策は平成31年度に終了するよう努める。	
会計名称		一般会計					
事業期間	29 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	地域振興課 産業グループ	事業費	1,773	1,300	1,300		
総計CD	110203	3年間の事業費	4,373 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
ジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除対策 1,492 簡易洗浄施設補助 1,400		ジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除対策 1,966 シストセンチュウ分析補助金 500 シストセンチュウ対策補助金 800		☆☆		☆☆		
決算額		2,892 千円		事業費		5,346 千円		
年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	ジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除対策 473 シストセンチュウ分析補助金 500 シストセンチュウ対策補助金 800		シストセンチュウ分析補助金 500 シストセンチュウ対策補助金 800		シストセンチュウ分析補助金 500 シストセンチュウ対策補助金 800			
	事業費		1,773 千円		事業費		1,300 千円	
ローリング前	事業費		千円		事業費		千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1		農業情報システムの適正な維持管理 (マメダス6カ所・水土里情報システム)				マメダスによる気象情報の提供が行われた。水土里情報システムによりGISデータが作成された。気象情報システムは、終了を含めて検討を要する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	634	634	634		
総計CD	110301	3年間の事業費	1,902 千円			予算CD	10621

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
農業気象情報提供業務委託 水土里システム負担金		農業気象情報提供業務委託 水土里システム負担金		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	2,867 千円	事業費	1,725 千円	改善		縮小		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	水土里システム負担金		水土里システム負担金		水土里システム負担金			
	事業費	634 千円	事業費	634 千円	事業費	634 千円		
ローリング前	農業気象情報提供業務委託 水土里システム負担金		農業気象情報提供業務委託 水土里システム負担金		農業気象情報提供業務委託 水土里システム負担金			
	事業費	2,686 千円	事業費	2,686 千円	事業費	2,686 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2		農業情報システムの適正な維持管理 (水土里情報システム)				農業情報システムの適正な維持管理が行われた	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	農業委員会	事業費	125	125	125		
総計CD	110302	3年間の事業費	375 千円			予算CD	110609

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
『農業委員会事務費のうち水土里システム負担金124』		『農業委員会事務費のうち水土里システム負担金125』		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	124 千円	事業費	125 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	『農業委員会事務費のうち水土里システム負担金125』		『農業委員会事務費のうち水土里システム負担金125』		『農業委員会事務費のうち水土里システム負担金125』			
	事業費	125 千円	事業費	125 千円	事業費	125 千円		
ローリング前	『農業委員会事務費のうち水土里システム負担金125』		『農業委員会事務費のうち水土里システム負担金125』		『農業委員会事務費のうち水土里システム負担金125』			
	事業費	125 千円	事業費	125 千円	事業費	125 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-3		GPS等による農業用トラクターの自動操舵システムなどの技術を用いたスマート農業を推進するために支援する。				GPS基地局整備等に要する経費の一部を助成し、農業の近代化が図られた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 28	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費					
総計CD	110303	3年間の事業費	千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
				☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	千円	完了		—		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後								
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円		
ローリング前								
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		農業振興施策の総合的調整を図り、農業振興地域の整備を図る				大空町農業の振興を図り、農業振興地域整備計画により農地管理を適正に行い、農業の発展に寄与している。	
農業振興一般事務費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	1,859	1,537	1,719		
総計CD	110401	3年間の事業費	5,115 千円			予算CD	10615

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2		農作業の労働力対策としてコントラクター事業を行う関係組織への支援				農作業の労働力をどのように確保するか、根本的な再考が必要。	
コントラクター支援事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	29 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費					
総計CD	110402	3年間の事業費	千円			予算CD	

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
農業振興一般事務費 指定管理施設修繕費等 農業振興推進員1名		農業振興一般事務費 指定管理施設修繕費等		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,815 千円	事業費	1,875 千円	継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	農業振興一般事務費 指定管理施設修繕費等		農業振興一般事務費 指定管理施設修繕費等		農業振興一般事務費 指定管理施設修繕費等		
	事業費	1,859 千円	事業費	1,537 千円	事業費	1,719 千円	
ローリング前	農業振興一般事務費 指定管理施設修繕費等		農業振興一般事務費 指定管理施設修繕費等		農業振興一般事務費 指定管理施設修繕費等		
	事業費	1,859 千円	事業費	1,537 千円	事業費	1,719 千円	

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
				進んでいない		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	改善		—	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1		農業担い手育成センターの設置と支援 【センター事業内容】・農業従事者のパートナー対策、結婚相談・未婚農業従事者の調査及び情報収集、新規就農及び農業体験実習等の連絡調整				○成果 農業従事者のパートナー対策の実施(平成27年度以降、成婚1組) ○課題 農業従事者のパートナー対策の充実・参加者の確保	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	農業委員会	事業費	3,361	3,361	3,361		
総計CD	110501	3年間の事業費		10,083 千円		予算CD	110614

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
【結婚相談員1名】 大空町農業担い手センター負担金 研修支援、配偶者・後継者対策等		【結婚相談員1名】 大空町農業担い手センター負担金 研修支援、配偶者・後継者対策等		☆☆		☆☆		
決算額		2,501 千円		事業費		3,361 千円		
				継続		拡充		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	【結婚相談員1名】 大空町農業担い手センター負担金 研修支援、配偶者・後継者対策等		【結婚相談員1名】 大空町農業担い手センター負担金 研修支援、配偶者・後継者対策等		【結婚相談員1名】 大空町農業担い手センター負担金 研修支援、配偶者・後継者対策等			
	事業費		3,361 千円		事業費		3,361 千円	
ローリング前	【結婚相談員1名】 大空町農業担い手センター負担金 研修支援、配偶者・後継者対策等		【結婚相談員1名】 大空町農業担い手センター負担金 研修支援、配偶者・後継者対策等		【結婚相談員1名】 大空町農業担い手センター負担金 研修支援、配偶者・後継者対策等			
	事業費		2,661 千円		事業費		2,661 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-2		東京農業大学の世田谷キャンパスと厚木キャンパスの学生に、スケールが大きい北海道農業を体験実習してもらうことで、将来の就農を目指すことが出来るよう事業を実施する。				例年、参加希望学生が多く、選考により決定している。また、農業実習体験をすることで、北海道農業に魅力を感じ、就農を希望する学生がいる。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 31	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	718				
総計CD	110502	3年間の事業費		718 千円		予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
地域連携インターンシップ活用労働力確保 事業負担金		地域連携インターンシップ活用労働力確保 事業負担金		☆☆		☆☆		
決算額		689 千円		事業費		823 千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	地域連携インターンシップ活用労働力確保 事業負担金							
	事業費		718 千円		事業費		千円	
ローリング前								
	事業費		千円		事業費		千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-3		町内での農業体験実習希望者に対して家賃を助成し、実習希望者の増加を図るとともに、町農業担い手育成センター、町内農協と連携して実習希望者の就農、定住等を推進し、持続的な本町農業の発展と地域の活性化に資する。				平成29年度から新規事業として取り組んでいるが、これまで実績はない。PR方法も課題であるが、現状での支援では人呼び込むことが難しい。地域雇用創出事業等と絡めた事業展開を模索している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 31	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	519				
総計CD	110503	3年間の事業費		519 千円		予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
		農業体験実習生家賃助成金		進んでいない		効果が現れていない		
決算額		千円		事業費		519 千円		
				改善		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	農業体験実習生家賃助成金							
	事業費		519 千円		事業費		千円	
ローリング前	農業体験実習生家賃助成金							
	事業費		999 千円		事業費		千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ⑥-1								
農業構造改善センター管理費		各種研修及びコミュニティ施設である農業構造改善センターの管理				指定管理委託することにより、民間のノウハウを活かした施設管理等を行っている。施設の老朽化が顕著となっており、適正な維持管理が求められる。		
会計名称	一般会計							
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度			
所管課	産業課 農業グループ	事業費	25,403	8,643	8,643			
総計CD	110601	3年間の事業費		42,689 千円		予算CD	110617	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ⑥-2								
農業振興センター管理運営費		農産物の加工及び実習を行う東藻琴農業振興センターの管理				利用人数が減少しているため、料理教室開催等、利用者増加の取組みを行っている。備品等が耐用年数を過ぎているため修繕・更新が必要である。		
会計名称	一般会計							
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度			
所管課	産業課 農業グループ	事業費	7,139	8,749	7,139			
総計CD	110602	3年間の事業費		23,027 千円		予算CD	10622	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
農業構造改善センター管理経費 指定管理委託 施設利用3,644人、入浴利用39,811人		農業構造改善センター管理経費 指定管理委託		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	10,200 千円	事業費	8,946 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	農業構造改善センター管理経費、指定管理委託、【ボイラー更新6,358】、【外壁塗装工事6,600】、【非常用照明LED化1,980】		農業構造改善センター管理経費 指定管理委託		農業構造改善センター管理経費 指定管理委託		
	事業費	25,403 千円	事業費	8,643 千円	事業費	8,643 千円	
ローリング前	農業構造改善センター管理経費 指定管理委託 【外壁塗装工事6,600】		農業構造改善センター管理経費 指定管理委託		農業構造改善センター管理経費 指定管理委託		
	事業費	14,643 千円	事業費	8,643 千円	事業費	8,643 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
農産加工利用者1,006人		農業振興センター管理費 農産物加工用備品更新(急速冷凍庫)1,619		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	7,064 千円	事業費	8,686 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	農業振興センター管理費		農業振興センター管理費 農産物加工用備品更新(パンミキサー)1,510		農業振興センター管理費		
	事業費	7,139 千円	事業費	8,749 千円	事業費	7,139 千円	
ローリング前	農業振興センター管理費		農業振興センター管理費 農産物加工用備品更新		農業振興センター管理費		
	事業費	7,948 千円	事業費	7,979 千円	事業費	8,979 千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-1		女満別北部における農業基盤整備事業の推進 基盤整備予定面積 区画整理=20.2ha 暗渠排水=0.2ha 農道=舗1705m				圃場整備が図られ、農家の経営安定に寄与している。予算配分が少なく事業時期が長くなる。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 32	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	8,500	21,777			
総計CD	110701	3年間の事業費	30,277 千円		予算CD	110631	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
道営事業負担金 区画整理=3.4ha,暗渠排水=12.4ha,客土=3.6ha,農道=改725m,舗装=15m		道営事業負担金 区画整理=4.1ha,暗渠排水=1.8ha,農道=改995m		☆☆		☆☆		
決算額		23,221 千円		事業費		25,670 千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	道営事業負担金 区画整理=13.2ha		道営事業負担金 区画整理=7.0ha,暗渠排水=0.2ha,農道=舗1,705m					
	事業費	8,500 千円		事業費	21,777 千円		事業費	千円
ローリング前	道営事業負担金 農道=舗760m		道営事業負担金 農道=舗980m					
	事業費	12,342 千円		事業費	12,342 千円		事業費	千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-2		女満別南部における農業基盤整備事業の推進 基盤整備予定面積 区画整理= 50.0ha 暗渠排水=49.2ha 客土= 9.2ha 畑地かんがい=542ha 明渠排水=381m 農道=改2,386m				圃場整備が図られ、農家の経営安定に寄与している。予算配分が少なく事業時期が長くなる。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 36	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	32,309	32,308	40,214		
総計CD	110702	3年間の事業費	104,831 千円		予算CD	110630	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
道営事業負担金 区画整理=70.9ha 暗渠排水=72.8ha		道営事業負担金 区画整理=2.0ha 暗渠排水=4.4ha 客土= 2.6ha 明渠排水=448m		☆☆		☆☆		
決算額		27,607 千円		事業費		19,040 千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	道営事業負担金 畑地かんがい=181ha 区画整理=12.0ha 暗渠排水=15.0ha 客土= 2.5ha 明渠排水=381m		道営事業負担金 畑地かんがい=180ha 区画整理=12.0ha 暗渠排水=15.0ha 客土= 2.5ha 農道=改740m		道営事業負担金 畑地かんがい=181ha 区画整理=26.0ha 暗渠排水=19.2ha 客土= 4.2ha 農道=改1646m			
	事業費	32,309 千円		事業費	32,308 千円		事業費	40,214 千円
ローリング前	道営事業負担金 区画整理=14.5ha 暗渠排水=20.0ha 客土= 2.3ha		女満別南部地区農地整備負担金 区画整理=14.5ha 暗渠排水=20.0ha 客土= 2.3ha		農地整備負担金 区画整理=14.5ha 暗渠排水=20.0ha 客土=1.5ha 農道=調査明渠排水=331m			
	事業費	25,194 千円		事業費	27,744 千円		事業費	30,175 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-3		女満別地区西部の網走川左岸の農業基盤整備の推進 基盤整備予定面積 区画整理=208.1ha 暗渠排水= 5.0ha 客土= 4.7ha 農道=改1,200m				圃場整備が図られ、農家の経営安定に寄与している。予算配分が少なく事業時期が長くなる。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 38	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	52,250	52,250	52,250		
総計CD	110703	3年間の事業費	156,750 千円		予算CD	110638	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
道営事業負担金 区画整理=100.6ha		道営事業負担金 区画整理=111.5ha 暗渠排水= 1.0ha 客土= 3.2ha		☆☆		☆☆		
決算額		50,009 千円		事業費		81,100 千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	道営事業負担金 区画整理=69.4ha 暗渠排水= 1.7ha 客土= 1.6ha		道営事業負担金 区画整理=69.4ha 暗渠排水= 1.7ha 客土= 1.6ha		道営事業負担金 区画整理=69.3ha 暗渠排水= 1.6ha 客土= 1.5ha			
	事業費	52,250 千円		事業費	52,250 千円		事業費	52,250 千円
ローリング前	道営事業負担金 区画整理=84.0ha 暗渠排水= 10.3ha 客土= 3.0ha		女満別豊住地区農地整備 区画整理=103.6ha 暗渠排水= 2.7ha		女満別豊住地区農地整備 区画整理=92.8ha 客土= 5.9ha			
	事業費	53,563 千円		事業費	53,563 千円		事業費	53,563 千円

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑦-4		東藻琴地区の傾斜地における生産基盤の総合的整備 圃場整備=56.2ha 暗渠排水= 5.4ha 客 土= 7.3ha 農地保全=1,206.4ha				圃場整備が図られ、農家の経営安定に寄与している。予算配分が少なく事業が時期が長くなる。			
東藻琴地区中山間地域総合整備事業									
会計名称 一般会計									
事業期間	28 ~ 35	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度				
所管課	産業課 農業グループ	事業費	26,696	26,696	26,696				
総計CD	110704	3年間の事業費	80,088 千円					予算CD	10656

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
道営事業負担金 圃場整備= 128.0ha 暗渠排水= 14.9ha 客 土= 4.8ha 農地保全=152.8ha		道営事業負担金 圃場整備= 80.0ha 暗渠排水= 5.0ha 客 土= 7.0ha 農地保全=1,200.0ha		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		59,275 千円		事業費		73,140 千円		
				継続		維持		
年度	平成 31 年度			平成 32 年度			平成 33 年度	
ローリング後	道営事業負担金 圃場整備= 18.8ha 暗渠排水= 1.8ha 客 土= 2.5ha 農地保全=402.2ha			道営事業負担金 圃場整備= 18.7ha 暗渠排水= 1.8ha 客 土= 2.4ha 農地保全=402.1ha			道営事業負担金 圃場整備= 18.7ha 暗渠排水= 1.8ha 客 土= 2.4ha 農地保全=402.1ha	
	事業費			26,696 千円			事業費	
ローリング前	道営事業負担金 圃場整備= 38.9ha 暗渠排水= 3.4ha 客 土= 7.0ha 農地保全=525.3ha			中山間地域総合整備事業負担金 圃場整備= 38.9ha 暗渠排水= 3.4ha 客 土= 7.0ha 農地保全=525.3ha			中山間地域総合整備事業負担金 圃場整備= 38.9ha 暗渠排水= 3.4ha 客 土= 7.0ha 農地保全=525.3ha	
	事業費			36,924 千円			事業費	
			事業費			36,924 千円		
			事業費			36,924 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑦-5		東藻琴山麓地区における畜産用農地の区画整理 草地整備改良(区画整理)= 212.4ha 草地造成改良(区画整理)= 5.3ha				圃場整備が図られ、農家の経営安定に寄与している。予算配分が少なく事業が時期が長くなる。			
藻琴山麓地区草地畜産基盤整備事業									
会計名称 一般会計									
事業期間	28 ~ 32	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度				
所管課	産業課 農業グループ	事業費	20,875	20,875					
総計CD	110705	3年間の事業費	41,750 千円					予算CD	110641

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
道営事業負担金 草地整備改良(区画整理)=142.6ha 草地造成改良(区画整理)= 0.3ha		道営事業負担金 草地整備改良(区画整理)=127.5ha 草地造成改良(区画整理)= 2.3ha		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		25,259 千円		事業費		21,750 千円		
				継続		維持		
年度	平成 31 年度			平成 32 年度			平成 33 年度	
ローリング後	道営事業負担金 草地整備改良(区画整理)=106.2ha 草地造成改良(区画整理)= 2.7ha			道営事業負担金 草地整備改良(区画整理)=106.2ha 草地造成改良(区画整理)= 2.6ha				
	事業費			20,875 千円			事業費	
ローリング前	道営事業負担金 草地整備改良(区画整理)=132.9ha 草地造成改良(区画整理)= 2.1ha			道営事業負担金 草地整備改良(区画整理)=132.9ha 草地造成改良(区画整理)= 2.0ha				
	事業費			19,425 千円			事業費	
			事業費			19,400 千円		
			事業費			19,400 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑦-6		地域・集落を主体とした共同活動の支援 農地・用排水路・農道等の保全と質的向上				地域の共同作業等を支援することにより、地域資源の保全・質的向上が図られた。 農業者の高齢化、経営規模拡大による労働力不足が課題である。			
農業農村多面的機能支払交付金									
会計名称 一般会計									
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度				
所管課	産業課 農業グループ	事業費	162,354	162,354	162,354				
総計CD	110706	3年間の事業費	487,062 千円					予算CD	110639

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
農業農村多面的機能支払交付金		農業農村多面的機能支払交付金		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		171,969 千円		事業費		171,947 千円		
				継続		維持		
年度	平成 31 年度			平成 32 年度			平成 33 年度	
ローリング後	農業農村多面的機能支払交付金			農業農村多面的機能支払交付金			農業農村多面的機能支払交付金	
	事業費			162,354 千円			事業費	
ローリング前	農業農村多面的機能支払交付金			農業農村多面的機能支払交付金			農業農村多面的機能支払交付金	
	事業費			162,296 千円			事業費	
			事業費			162,296 千円		
			事業費			162,296 千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-7		中山間地域等直接支払事業				これまでの成果と今後の課題	
中山間地域等直接支払事業		深琴山麓の(山園、東洋、末広地区)の国土保全・良好な景観形成等、地域管理組合の活動に対する支援				本事業により、中山間地域の荒廃農地の発生を未然に防ぐことができた。今後は、離農が起きた際に次の担い手を探す支援が必要になっている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	21,143	21,143	21,143		
総計CD	110707	3年間の事業費	63,429 千円			予算CD	10628

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
中山間地域等直接支払交付金による生産組織及び農業者への支援 交付面積 129.95ha		中山間地域等直接支払交付金による生産組織及び農業者への支援 交付面積 130.98ha		☆☆		☆☆		
決算額		20,952 千円		事業費		20,954 千円		
年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		
〇ーリ ング後	中山間地域等直接支払交付金による生産組織及び農業者への支援 交付面積 130.98ha		中山間地域等直接支払交付金による生産組織及び農業者への支援 交付面積 130.98ha		中山間地域等直接支払交付金による生産組織及び農業者への支援 交付面積 130.98ha		中山間地域等直接支払交付金による生産組織及び農業者への支援 交付面積 130.98ha	
	事業費		21,143 千円		事業費		21,143 千円	
〇ーリ ング前	中山間地域等直接支払交付金による生産組織及び農業者への支援 交付面積 130.98ha		中山間地域等直接支払交付金による生産組織及び農業者への支援 交付面積 130.98ha		中山間地域等直接支払交付金による生産組織及び農業者への支援 交付面積 130.98ha		中山間地域等直接支払交付金による生産組織及び農業者への支援 交付面積 130.98ha	
	事業費		21,172 千円		事業費		21,172 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-8		古梅地区基幹水利施設管理事業				これまでの成果と今後の課題	
古梅地区基幹水利施設管理事業		畑地かんがいを目的とした古梅ダム及び用水路にかかる管理維持費				古梅ダムの適正な運営により合理的な農業経営を推進した。施設の老朽化等による修繕や機器の整備更新が課題である。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	64,648	57,008	82,598		
総計CD	110708	3年間の事業費	204,254 千円			予算CD	10658

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
オホーツク東部広域農水管理負担		オホーツク東部広域農水管理負担 ダム周辺通信システム整備、ダム地震観測装置更新、リールマシン修繕		☆☆		☆☆		
決算額		9,850 千円		事業費		83,816 千円		
年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		
〇ーリ ング後	オホーツク東部広域農水管理負担 リールマシン修繕、堤体観測装置更新		オホーツク東部広域農水管理負担 リールマシン修繕、既設システム撤去、メタルケーブル設置、ファームボンド補修		オホーツク東部広域農水管理負担 無線機更新、加圧施設塗装、ダム諸量処理設備更新		オホーツク東部広域農水管理負担	
	事業費		64,648 千円		事業費		57,008 千円	
〇ーリ ング前	オホーツク東部広域農水管理負担 リールマシン修繕		オホーツク東部広域農水管理負担 リールマシン修繕		オホーツク東部広域農水管理負担		オホーツク東部広域農水管理負担	
	事業費		66,378 千円		事業費		61,178 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-9		網走川地区国営造成施設管理体制整備促進事業				これまでの成果と今後の課題	
網走川地区国営造成施設管理体制整備促進事業		豊住排水機場施設の管理体制の整備・促進施設の多面的機能の発揮及び管理				豊住排水機場の円滑適正な管理により地域農家の経営安定が図られた。今後は老朽化等による機器の整備更新が必要となる。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	4,133	4,133	4,133		
総計CD	110709	3年間の事業費	12,399 千円			予算CD	10659

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
網走川地区国営造成施設管理体制整備促進事業補助金 豊住排水機場管理		網走川地区国営造成施設管理体制整備促進事業補助金 豊住排水機場管理		☆☆		☆☆		
決算額		4,106 千円		事業費		4,106 千円		
年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		
〇ーリ ング後	網走川地区国営造成施設管理体制整備促進事業補助金 豊住排水機場管理		網走川地区国営造成施設管理体制整備促進事業補助金 豊住排水機場管理		網走川地区国営造成施設管理体制整備促進事業補助金 豊住排水機場管理		網走川地区国営造成施設管理体制整備促進事業補助金 豊住排水機場管理	
	事業費		4,133 千円		事業費		4,133 千円	
〇ーリ ング前	網走川地区国営造成施設管理体制整備促進事業補助金 豊住排水機場管理		網走川地区国営造成施設管理体制整備促進事業補助金 豊住排水機場管理		網走川地区国営造成施設管理体制整備促進事業補助金 豊住排水機場管理		網走川地区国営造成施設管理体制整備促進事業補助金 豊住排水機場管理	
	事業費		4,133 千円		事業費		4,133 千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-10		国営畑地帯総合土地改良パイロット事業及び国営かんがい排水事業で造成された施設の管理運営				適切に管理運営することができた。今後も現状維持していく。	
国営斜網地域畑地かんがい施設維持管理事業							
会計名称 一般会計							
事業期間	～	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	278	516	255		
総計CD	110710	3年間の事業費	1,049 千円			予算CD	110603

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
国営斜網地域畑地かんがい施設維持管理事業負担金		国営斜網地域畑地かんがい施設維持管理事業負担金		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	73 千円	事業費	155 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	国営斜網地域畑地かんがい施設維持管理事業負担金		国営斜網地域畑地かんがい施設維持管理事業負担金		国営斜網地域畑地かんがい施設維持管理事業負担金			
	事業費	278 千円	事業費	516 千円	事業費	255 千円		
ローリング前	国営斜網地域畑地かんがい施設維持管理事業負担金		国営斜網地域畑地かんがい施設維持管理事業負担金		国営斜網地域畑地かんがい施設維持管理事業負担金			
	事業費	269 千円	事業費	489 千円	事業費	229 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-11		農地整備等に関する事業の推進と事業計画を推進するための一般管理経費				土地改良事業の計画的な実施により農地整備事業等の推進が図られた。	
農地一般事務費							
会計名称 一般会計							
事業期間	28 ～ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	8,831	8,870	8,826		
総計CD	110711	3年間の事業費	26,527 千円			予算CD	10642

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
土地改良事業監督等委託料 5,000 道土地連負担金1,979 豊住排水機場負担金1,435		土地改良事業監督等委託料 5,000 道土地連負担金1,705 豊住排水機場負担金1,435		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	8,536 千円	事業費	9,124 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	土地改良事業監督等委託料 5,000 道土地連負担金1,728 豊住排水機場負担金1,435		土地改良事業監督等委託料 5,000 道土地連負担金1,792 豊住排水機場負担金1,435		土地改良事業監督等委託料 5,000 道土地連負担金1,748 豊住排水機場負担金1,435			
	事業費	8,831 千円	事業費	8,870 千円	事業費	8,826 千円		
ローリング前	土地改良事業監督等委託料 5,000 道土地連負担金1,728 豊住排水機場負担金1,435		土地改良事業監督等委託料 5,000 道土地連負担金1,792 豊住排水機場負担金1,435		土地改良事業監督等委託料 5,000 道土地連負担金1,748 豊住排水機場負担金1,435			
	事業費	8,643 千円	事業費	8,707 千円	事業費	8,663 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-12		新本郷排水機場改修工事及び排水路に関する国営事業地元負担金				排水被害の解消により生産性向上と農業経営の安定に寄与。	
国営美女地区かんがい排水事業							
会計名称 一般会計							
事業期間	28 ～ 32	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費		184,205			
総計CD	110712	3年間の事業費	184,205 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
				☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	国営美女地区かんがい排水事業負担金 ※【指定工事外完了に伴う負担金】		国営美女地区かんがい排水事業負担金 ※【指定工事外完了に伴う負担金】		国営美女地区かんがい排水事業負担金 ※【指定工事外完了に伴う負担金】			
	事業費	千円	事業費	184,205 千円	事業費	千円		
ローリング前	国営美女地区かんがい排水事業負担金 ※【指定工事外完了に伴う負担金】		国営美女地区かんがい排水事業負担金 ※【指定工事外完了に伴う負担金】		国営美女地区かんがい排水事業負担金 ※【指定工事外完了に伴う負担金】			
	事業費	千円	事業費	180,351 千円	事業費	千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-13		町道大東中央線の舗装及び路盤の亀裂、割れ、不当沈下に対する再整備 舗装 L=1,460m				予算配分が少なく事業時期が長くなる。	
女満別中央大東地区農道保全対策事業							
会計名称 一般会計							
事業期間	29 ~ 34	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	15,750	11,250	10,125		
総計CD	110713	3年間の事業費	37,125 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
女満別中央大東地区農道保全負担金 点検診断費1式		女満別中央大東地区農道保全負担金 舗装 L=700m		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	4,257 千円	事業費	7,673 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	女満別中央大東地区農道保全負担金 舗装 L=600m		女満別中央大東地区農道保全負担金 舗装 L=430m		女満別中央大東地区農道保全負担金 舗装 L=430m			
	事業費	15,750 千円	事業費	11,250 千円	事業費	10,125 千円		
ローリング前	女満別中央大東地区農道保全負担金 舗装 L=830m		女満別中央大東地区農道保全負担金 舗装 L=830m		女満別中央大東地区農道保全負担金 舗装 L=830m			
	事業費	20,250 千円	事業費	20,250 千円	事業費	20,250 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-14		国営土地改良事業による排水機場の整備 機場機能の確保のため沈砂池の拡大等施設の整備				本郷排水機場の円滑適正な運営により、地域農家の経営安定化が図られた。 適正な施設管理のために点検・整備が必要。	
美女地区基幹水利管理事業							
会計名称 一般会計							
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	4,803	4,090	4,090		
総計CD	110714	3年間の事業費	12,983 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
オホーツク東部広域農水管理負担 本郷排水機場管理		オホーツク東部広域農水管理負担 本郷排水機場管理		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	3,944 千円	事業費	3,831 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	オホーツク東部広域農水管理負担 本郷排水機場管理		オホーツク東部広域農水管理負担 本郷排水機場管理		オホーツク東部広域農水管理負担 本郷排水機場管理			
	事業費	4,803 千円	事業費	4,090 千円	事業費	4,090 千円		
ローリング前	オホーツク東部広域農水管理負担 本郷排水機場管理		オホーツク東部広域農水管理負担 本郷排水機場管理		オホーツク東部広域農水管理負担 本郷排水機場管理			
	事業費	7,090 千円	事業費	4,090 千円	事業費	4,090 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-15		女満別東部高台地区農地整備負担金 区画整理=39.3ha 暗渠排水=29.2ha 土層改良=37.2ha				圃場整備が図られ、農家の経営安定に寄与している。	
女満別東部高台地区農地整備事業							
会計名称 一般会計							
事業期間	28 ~ 28	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課		事業費					
総計CD	110715	3年間の事業費	千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
				☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	千円	完了		—		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後								
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円		
ローリング前								
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-16		草地畜産基盤整備事業負担金				美幌町が負担することとなり事業廃止	
草地畜産基盤整備事業							
会計名称 一般会計							
事業期間	～	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費					
総計CD	110716	3年間の事業費	千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円		事業費		千円	
年度	平成31年度			平成32年度		平成33年度	
ローリング後	事業費 千円			事業費 千円		事業費 千円	
ローリング前	事業費 千円			事業費 千円		事業費 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-17		意欲ある農業者の環境を整えることを目的に、農地集積・集約化を支援するためハード事業とソフト事業を組み合わせ、農業競争力の強化を図る。					
農地耕作条件改善事業							
会計名称 一般会計							
事業期間	31～33	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	17,000	17,000	16,000		
総計CD	110717	3年間の事業費	50,000 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円		事業費		千円	
年度	平成31年度			平成32年度		平成33年度	
ローリング後	町道整備事業 大成中央線 16か所 大成23線 48か所 事業費 17,000 千円			町道整備事業 大成中央線 16か所 大成23線 48か所 事業費 17,000 千円		町道整備事業 大成中央線 16か所 大成23線 48か所 事業費 16,000 千円	
ローリング前	事業費 千円			事業費 千円		事業費 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-18		農業用施設(排水路・農道等)の維持管理、補修施設の機能回復及び延命などを図ることを目的とする。				湖南二基線排水路の適正な管理と排水ポンプの運転等を行い、農地の湛水防止に努めた。今後も適正な排水路等の維持管理を継続して実施する。	
農業用施設維持補修事業							
会計名称 一般会計							
事業期間	28～37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	50	50	50		
総計CD	110718	3年間の事業費	150 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
湖南二基線排水路組合補助金		測量委託 湖南二基線排水路組合補助金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		50 千円		事業費		512 千円	
年度	平成31年度			平成32年度		平成33年度	
ローリング後	湖南二基線排水路組合補助金 事業費 50 千円			湖南二基線排水路組合補助金 事業費 50 千円		湖南二基線排水路組合補助金 事業費 50 千円	
ローリング前	事業費 千円			事業費 千円		事業費 千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑧)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-1		農地保有合理化(公益財団法人北海道農業公社より受託)に関する一般事務の実施				農地保有合理化事業(公益財団法人北海道農業公社からの受託事務)の実施	
農地保有合理化促進事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	農業委員会	事業費	120	120	120		
総計CD	110801	3年間の事業費	360 千円			予算CD	110612

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
農地保有合理化一般事務		農地保有合理化一般事務		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	119 千円	事業費	120 千円	継続		維持		
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度			
ローリング後	農地保有合理化一般事務		農地保有合理化一般事務		農地保有合理化一般事務			
	事業費	120 千円	事業費	120 千円	事業費	120 千円		
ローリング前	農地保有合理化一般事務		農地保有合理化一般事務		農地保有合理化一般事務			
	事業費	120 千円	事業費	120 千円	事業費	120 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-2		法令業務を処理するにあたっての必要な資料として、全市町村農業委員会において「農地基本台帳」を整備することとされ、農地中間管理機構による農業会議で公開するシステムへの情報提供するためのデータを作成し管理する。				農地法の規定に基づく台帳整備	
農地基本台帳整備事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	農業委員会	事業費	778	792	792		
総計CD	110802	3年間の事業費	2,362 千円			予算CD	110616

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
農地基本台帳システム保守		農地基本台帳システム保守		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	713 千円	事業費	778 千円	継続		維持		
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度			
ローリング後	農地基本台帳システム保守		農地基本台帳システム保守		農地基本台帳システム保守			
	事業費	778 千円	事業費	792 千円	事業費	792 千円		
ローリング前	農地基本台帳システム保守		農地基本台帳システム保守		農地基本台帳システム保守			
	事業費	778 千円	事業費	792 千円	事業費	792 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-3		農地法に基づく農地等の権利移動、農地転用の許可業務、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地の権利の設定や移転に係る農用地の利用調整など、農業の担い手に対し農用地の有効利用と集積を図る。				農業委員会等に関する法律第6条に規定する法定事務	
農業委員会事務費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	農業委員会	事業費	2,646	2,686	2,798		
総計CD	110803	3年間の事業費	8,130 千円			予算CD	110609

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
『農業委員会事務費のうち水土里ネット負担金以外』事務管理費等		『農業委員会事務費のうち水土里ネット負担金以外』事務管理費等【農業委員会道外視察】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	2,539 千円	事業費	2,937 千円	継続		維持		
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度			
ローリング後	『農業委員会事務費のうち水土里ネット負担金以外』事務管理費等		『農業委員会事務費のうち水土里ネット負担金以外』事務管理費等		『農業委員会事務費のうち水土里ネット負担金以外』事務管理費等【農業委員会道内視察】			
	事業費	2,646 千円	事業費	2,686 千円	事業費	2,798 千円		
ローリング前	『農業委員会事務費のうち水土里ネット負担金以外』事務管理費等		『農業委員会事務費のうち水土里ネット負担金以外』事務管理費等		『農業委員会事務費のうち水土里ネット負担金以外』事務管理費等【農業委員会道内視察】			
	事業費	2,646 千円	事業費	2,686 千円	事業費	2,798 千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑨)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑨-1		農業委員報酬				これまでの成果と今後の課題	
農業委員報酬		地方自治法第180条の5第3項及び農業委員会等に関する法律第3条の規定に基づき、設置される農業委員会委員の報酬※所掌事務 農地等の利用関係の調整、農地等の利用の最適化の推進等(農業委員会等に関する法律第6条に規定)				地方自治法及び農業委員会等に関する法律の規定に基づき設置する農業委員会委員の報酬	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	農業委員会	事業費	10,070	10,070	10,897		
総計CD	110901	3年間の事業費		31,037 千円		予算CD	110608

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
委員27名報償【改選H29.7 任期3年】※法改正に伴う委員数の変更(利害関係者で無い者の追加)		委員27名報償【農業委員道外視察】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	9,577 千円	事業費	13,905 千円	継続		維持	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後	委員27名報償	委員27名報償※【改選H32.7 任期3年】		委員27名報償※【農業委員道内視察】			
	事業費	10,070 千円	事業費	10,070 千円	事業費	10,897 千円	
ローリング前	委員27名報償	委員27名報償※【改選H32.7 任期3年】		委員27名報償※【農業委員道内視察】			
	事業費	10,070 千円	事業費	10,070 千円	事業費	10,897 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑨-2		農業者年金事務費				これまでの成果と今後の課題	
農業者年金事務費		農業者年金に関する一般事務費				公益財団法人農業者年金基金より受託を受けた農業者年金事務経費	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	農業委員会	事業費	112	112	112		
総計CD	110902	3年間の事業費		336 千円		予算CD	110611

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
農業者年金に関する一般事務		農業者年金に関する一般事務		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,358 千円	事業費	113 千円	継続		維持	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後	農業者年金に関する一般事務	農業者年金に関する一般事務		農業者年金に関する一般事務			
	事業費	112 千円	事業費	112 千円	事業費	112 千円	
ローリング前	農業者年金に関する一般事務	農業者年金に関する一般事務		農業者年金に関する一般事務			
	事業費	112 千円	事業費	112 千円	事業費	112 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑨-3		農業委員会委員選考事業				これまでの成果と今後の課題	
農業委員会委員選考事業		農業委員会等に関する法律施行規則第5条第2項の規定に基づき、大空町農業委員会委員候補者を選考するため、大空町農業委員会委員選考委員会を設置し、農業委員選考を行う。				農業委員会等に関する法律施行規則第5条第2項の規定に基づき、継続して実施しなければならない。	
会計名称	一般会計						
事業期間	29 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	33	33	33		
総計CD	110903	3年間の事業費		99 千円		予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
選考委員 会長1人 委員5人		選考委員 会長1人 委員5人		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	25 千円	事業費	33 千円	継続		維持	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後	選考委員 会長1人 委員5人	選考委員 会長1人 委員5人		選考委員 会長1人 委員5人			
	事業費	33 千円	事業費	33 千円	事業費	33 千円	
ローリング前	選考委員 会長1人 委員5人	選考委員 会長1人 委員5人		選考委員 会長1人 委員5人			
	事業費	65 千円	事業費	130 千円	事業費	65 千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑩)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑩-1		牛検定組合の支援による乳牛改良の推進				乳牛検定組合への支援を行うことで、生乳の品質向上及び検査データを活用した乳牛改良推進を図ることができた。今後も継続して実施する。	
乳検組合運営費補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	2,870	2,870	2,870		
総計CD	111001	3年間の事業費	8,610 千円			予算CD	10686

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
検定員人件費 女満別乳検補助 570 東藻琴乳検補助 2,300		検定員人件費 女満別乳検補助 570 東藻琴乳検補助 2,300		☆☆		☆☆	
決算額		2,870 千円		今後の方向性		予算の妥当性	
事業費		2,870 千円		継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	検定員人件費 女満別乳検補助 570 東藻琴乳検補助 2,300	検定員人件費 女満別乳検補助 570 東藻琴乳検補助 2,300	検定員人件費 女満別乳検補助 570 東藻琴乳検補助 2,300	検定員人件費 女満別乳検補助 570 東藻琴乳検補助 2,300	事業費	2,870 千円	事業費 2,870 千円
ローリング前	検定員人件費 女満別乳検補助 570 東藻琴乳検補助 2,300	検定員人件費 女満別乳検補助 570 東藻琴乳検補助 2,300	検定員人件費 女満別乳検補助 570 東藻琴乳検補助 2,300	検定員人件費 女満別乳検補助 570 東藻琴乳検補助 2,300	事業費	2,870 千円	事業費 2,870 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑩-2		酪農ヘルパー利用組合への支援				酪農ヘルパー組合への支援による酪農家の労働環境改善が行われた。今後も継続して実施する。	
酪農ヘルパー事業補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	2,912	2,912	2,912		
総計CD	111002	3年間の事業費	8,736 千円			予算CD	10635

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
広域酪農ヘルパー補助(女満別)912 酪農ヘルパー補助(東藻琴)2,000		広域酪農ヘルパー補助(女満別)912 酪農ヘルパー補助(東藻琴)2,000		☆☆		☆☆	
決算額		2,912 千円		今後の方向性		予算の妥当性	
事業費		2,912 千円		継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	広域酪農ヘルパー補助(女満別)912 酪農ヘルパー補助(東藻琴)2,000	広域酪農ヘルパー補助(女満別)912 酪農ヘルパー補助(東藻琴)2,000	広域酪農ヘルパー補助(女満別)912 酪農ヘルパー補助(東藻琴)2,000	広域酪農ヘルパー補助(女満別)912 酪農ヘルパー補助(東藻琴)2,000	事業費	2,912 千円	事業費 2,912 千円
ローリング前	広域酪農ヘルパー補助(女満別)912 酪農ヘルパー補助(東藻琴)2,000	広域酪農ヘルパー補助(女満別)912 酪農ヘルパー補助(東藻琴)2,000	広域酪農ヘルパー補助(女満別)912 酪農ヘルパー補助(東藻琴)2,000	広域酪農ヘルパー補助(女満別)912 酪農ヘルパー補助(東藻琴)2,000	事業費	2,912 千円	事業費 2,912 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑩-3		畜産クラスター計画に基づいた家畜飼養施設等整備の支援				平成28~30年度で事業を活用し、バンカーサイロを建設しており、今後成果が表れる。今後については、国の予算がついた段階で、要望調査を実施し、更なる設備投資を行うことが必要。	
畜産基盤整備事業補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費					
総計CD	111003	3年間の事業費				予算CD	

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助【バンカーサイロ整備工事8,249千円】		畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助【牛舎等の整備】 【バンカーサイロ整備工事 12,949千円】		☆☆		☆☆	
決算額		8,249 千円		今後の方向性		予算の妥当性	
事業費		12,949 千円		継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑩)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ⑩-1								
町営牧野管理費		町内畜産経営者の労務負担の軽減を図るための牧場の運営及び管理				黒毛和牛及び馬を放牧することで、家畜の健康増進及び家畜管理に要する経費と労務負担の軽減を図ることができた。今後も継続して実施する。		
会計名称	一般会計							
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度			
所管課	産業課 農業グループ	事業費	10,306	10,306	10,434			
総計CD	111101	3年間の事業費		31,046 千円		予算CD	110657	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ⑩-2								
あばしり和牛産地基盤づくり推進事業補助金		町内産黒毛和牛の資質改良生産拡大に対する支援				ET卵、優良サンプルの共同購入及び繁殖雌牛更新を推進することで、和牛資質の向上を図ることができた。今後も継続して実施する。		
会計名称	一般会計							
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度			
所管課	産業課 農業グループ	事業費	280	280	280			
総計CD	111102	3年間の事業費		840 千円		予算CD	10640	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
牧野管理委託 放牧期間4月から11月 延べ15,501頭入牧		牧野管理委託 放牧期間4月から11月		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	9,391 千円	事業費	10,120 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
〇ーリング後	牧野管理委託 放牧期間4月から11月		牧野管理委託 放牧期間4月から11月		牧野管理委託 放牧期間4月から11月			
	事業費	10,306 千円	事業費	10,306 千円	事業費	10,434 千円		
〇ーリング前	牧野管理委託 放牧期間4月から11月		牧野管理委託 放牧期間4月から11月 【H元トラック更新 3,705】		牧野管理委託 放牧期間4月から11月			
	事業費	10,528 千円	事業費	14,233 千円	事業費	10,612 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
あばしり和牛産地基盤づくり推進事業補助 受精卵移植、優良雌牛の保留		あばしり和牛産地基盤づくり推進事業補助 受精卵移植、優良雌牛の保留		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	280 千円	事業費	280 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
〇ーリング後	あばしり和牛産地基盤づくり推進事業補助 受精卵移植、優良雌牛の保留		あばしり和牛産地基盤づくり推進事業補助 受精卵移植、優良雌牛の保留		あばしり和牛産地基盤づくり推進事業補助 受精卵移植、優良雌牛の保留			
	事業費	280 千円	事業費	280 千円	事業費	280 千円		
〇ーリング前	あばしり和牛産地基盤づくり推進事業補助 受精卵移植、優良雌牛の保留		あばしり和牛産地基盤づくり推進事業補助 受精卵移植、優良雌牛の保留		あばしり和牛産地基盤づくり推進事業補助 受精卵移植、優良雌牛の保留			
	事業費	280 千円	事業費	280 千円	事業費	280 千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑫)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑫-1		家畜飼養の奨励に必要な活動に関する一般事務経費				家畜飼養奨励・家畜伝染病防疫に必要な活動を支援することで、大空町における畜産振興の拡大を図ることができた。今後も継続して実施する。	
畜産一般事務費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	1,106	996	939		
総計CD	111201	3年間の事業費	3,041 千円			予算CD	10632

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑫-2		地域の獣医療を充実のためのオホーツク農業共済組合への支援				畜産現場における家畜疾病及び損傷の治療を行うオホーツク農業共済組合を支援することで、大空町における獣医療の充実を図ることができた。今後も継続して実施する。	
オホーツク農業共済組合負担金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	775	775	775		
総計CD	111202	3年間の事業費	2,325 千円			予算CD	10638

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
公用車管理2台 担当者研修経費・各共済等負担金		公用車管理2台 担当者研修経費・各共済等負担金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	598 千円	事業費	873 千円	継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
□ーリ ング後	公用車管理2台 担当者研修経費・各共済等負担金		公用車管理2台 担当者研修経費・各共済等負担金		公用車管理2台 担当者研修経費・各共済等負担金		
	事業費	1,106 千円	事業費	996 千円	事業費	939 千円	
□ーリ ング前	公用車管理2台 担当者研修経費・各共済等負担金		公用車管理2台 担当者研修経費・各共済等負担金		公用車管理2台 担当者研修経費・各共済等負担金		
	事業費	977 千円	事業費	1,092 千円	事業費	924 千円	

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
オホーツク農業共済負担金		オホーツク農業共済負担金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	775 千円	事業費	775 千円	継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
□ーリ ング後	オホーツク農業共済負担金		オホーツク農業共済負担金		オホーツク農業共済負担金		
	事業費	775 千円	事業費	775 千円	事業費	775 千円	
□ーリ ング前	オホーツク農業共済負担金		オホーツク農業共済負担金		オホーツク農業共済負担金		
	事業費	775 千円	事業費	775 千円	事業費	775 千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1		森林整備計画に基づく造林、下刈、除間伐事業に対する助成				本事業による補助で町内私有林における造林、下刈及び除間伐が促進され、森林整備計画に基づく適正な森林管理が実施できた。	
森林整備推進対策事業補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 耕地林務グループ	事業費	7,400	7,400	7,400		
総計CD	111301	3年間の事業費	22,200 千円			予算CD	10668

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2		森林整備計画に基づく造林(植栽)事業の実行の確保と事業の助成				国・道が補助する造林事業に町も補助することで林業事業者の経済的負担を減らし、伐採後の造林を進めることができた。	
未来につなぐ森づくり推進事業補助金						国費補助が台風等被害地域に多く配分される中、オホーツクへの配分は減少傾向。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 耕地林務グループ	事業費	25,000	25,000	25,000		
総計CD	111302	3年間の事業費	75,000 千円			予算CD	10674

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-3		町有林の整備及び財産の保全と森林の多目的機能の高度発揮				本事業により、森林経営計画に基づく町有林の整備を行うことができた。	
公有林管理育成事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 耕地林務グループ	事業費	15,660	14,660	15,660		
総計CD	111303	3年間の事業費	45,980 千円			予算CD	10676

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
森林整備推進対策事業補助金 造林39件 103ha 保育間伐50件 159ha 下刈に対する補助189件 433ha		森林整備推進対策事業補助金 造林 除間伐 下刈に対する補助 流動化造林 450ha		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	7,485 千円	事業費	7,315 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
〇ーリ ング後	森林整備推進対策事業補助金 造林 除間伐 下刈に対する補助 流動化造林 450ha		森林整備推進対策事業補助金 造林 除間伐 下刈に対する補助 流動化造林 450ha		森林整備推進対策事業補助金 造林 除間伐 下刈に対する補助 流動化造林 450ha			
	事業費	7,400 千円	事業費	7,400 千円	事業費	7,400 千円		
〇ーリ ング前	森林整備推進対策事業補助金 造林 除間伐 下刈に対する補助 流動化造林 450		森林整備推進対策事業補助金 造林 除間伐 下刈に対する補助 流動化造林 450		森林整備推進対策事業補助金 造林 除間伐 下刈に対する補助 流動化造林 200			
	事業費	8,000 千円	事業費	8,000 千円	事業費	7,800 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
造林 カラマツ39件 128ha 258,460本		未来につなぐ森づくり推進事業補助金 造林 140ha		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	24,970 千円	事業費	24,687 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
〇ーリ ング後	未来につなぐ森づくり推進事業補助金 造林 140ha		未来につなぐ森づくり推進事業補助金 造林 140ha		未来につなぐ森づくり推進事業補助金 造林 140ha			
	事業費	25,000 千円	事業費	25,000 千円	事業費	25,000 千円		
〇ーリ ング前	未来につなぐ森づくり推進事業補助金 造林 140ha		未来につなぐ森づくり推進事業補助金 造林 140ha		未来につなぐ森づくり推進事業補助金 造林 140ha			
	事業費	25,711 千円	事業費	25,711 千円	事業費	25,711 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
町有林管理 造林2.0ha 地帯2.1ha 下刈 30.2ha 間伐 1.4ha保育間伐4.3ha 野ネズ ミ駆除96.7ha 支障木伐採1件		町有林管理(野ネズミ駆除・町有林整備工 事・支障木処理)		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	10,051 千円	事業費	14,377 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
〇ーリ ング後	町有林管理(野ネズミ駆除・町有林整備工 事・支障木処理・立木調査委託)		町有林管理(野ネズミ駆除・町有林整備工 事・支障木処理)		町有林管理(野ネズミ駆除・町有林整備工 事・支障木処理・立木調査委託)			
	事業費	15,660 千円	事業費	14,660 千円	事業費	15,660 千円		
〇ーリ ング前	町有林管理(野ネズミ駆除・町有林整備工 事・支障木処理・立木調査委託)		町有林管理(野ネズミ駆除・町有林整備工 事・支障木処理)		町有林管理(野ネズミ駆除・町有林整備工 事・支障木処理・立木調査委託)			
	事業費	16,360 千円	事業費	15,360 千円	事業費	16,360 千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑬)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑬-4		普通林道の維持及び危険個所の補修などによる、林道の適正な管理				本事業により、融雪水や雨水、林業作業機械や木材運搬車両による林道の破損個所を補修することで、通行に支障が無いよう適切に維持することができた。	
林道維持補修事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 耕地林務グループ	事業費	550	550	550		
総計CD	111304	3年間の事業費	1,650 千円			予算CD	10673

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑬-5		地域で生産・加工された木材を活用した住宅建築等に対する助成				地域の認証材の利用推進や町内建設業者の施工の増加及び住宅新築に伴う定住促進で良好な成果を得た。	
地域材利用促進事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 31	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 耕地林務グループ	事業費	5,000				
総計CD	111305	3年間の事業費	5,000 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
林道維持補修工事 ※【住吉林道1及び2号線 計21箇所】 【路面排水清掃】、【切込砕石91㎡】		林道維持補修工事 ※【豊里林道2号線 朝日林道 計36箇所】 【路面排水清掃】、【切込砕石110㎡】		☆☆		☆☆	
決算額		407 千円		事業費		540 千円	
				継続		維持	
年度	平成31年度			平成32年度		平成33年度	
ローリング後	林道維持補修工事 ※舗装・路盤補修、路面排水清掃			林道維持補修工事 ※舗装・路盤補修、路面排水清掃		林道維持補修工事 ※舗装・路盤補修、路面排水清掃	
	事業費 550 千円			事業費 550 千円		事業費 550 千円	
ローリング前	林道維持補修工事 ※舗装・路盤補修、路面排水清掃			林道維持補修工事 ※舗装・路盤補修、路面排水清掃		林道維持補修工事 ※舗装・路盤補修、路面排水清掃	
	事業費 550 千円			事業費 550 千円		事業費 550 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
地域で生産・加工された木材を活用した住宅建築等に対する助成 10件		地域で生産・加工された木材を活用した住宅建築等に対する助成 10件		☆☆		☆☆	
決算額		8,950 千円		事業費		8,500 千円	
				継続		維持	
年度	平成31年度			平成32年度		平成33年度	
ローリング後	地域で生産・加工された木材を活用した住宅建築等に対する助成 5件						
	事業費 5,000 千円			事業費 千円		事業費 千円	
ローリング前	地域で生産・加工された木材を活用した住宅建築等に対する助成 5件						
	事業費 5,000 千円			事業費 千円		事業費 千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と 今後の課題
施策事業No ④-1		大空町緑化推進事業・森林の造成・整備における一般事務費				林業の活性化に必要な支援及び認証等の取組をしており、今後も必要である。 H30から森林所有者情報システムで町内の山林情報を集約し、間伐の適期実施等より効率的計画的な森林整備に寄与する。
林務総務一般事務費						
会計名称	一般会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度	
所管課	産業課 耕地林務グループ	事業費	1,512	1,464	1,481	
総計CD	111401	3年間の事業費	4,457 千円			予算CD 10667

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況	これまでの効果
各団体等負担金 ※【森林認証定期審査業務委託料 443】		各団体等負担金 ※【森林認証定期審査業務委託料 437】 【森林所有者情報活用推進事業システム導入委託料 1,944】		☆☆	☆☆
決算額		1,136 千円	事業費	3,289 千円	今後の方向性
				継続	予算の妥当性
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度
ローリング後	各団体等負担金 ※【森林認証定期審査業務委託料 437】 【森林所有者情報活用推進事業システム更新委託料 216】		各団体等負担金 ※【森林認証定期審査業務委託料 437】 【森林所有者情報活用推進事業システム更新委託料 220】		各団体等負担金 ※【森林認証定期審査業務委託料 437】 【森林所有者情報活用推進事業システム更新委託料 220】
	事業費	1,512 千円	事業費	1,464 千円	事業費 1,481 千円
ローリング前	各団体等負担金 ※【森林認証定期審査業務委託料 437】		各団体等負担金 ※【森林認証定期審査業務委託料 437】		各団体等負担金 ※【森林認証審査業務委託料 454】
	事業費	1,296 千円	事業費	1,244 千円	事業費 1,261 千円

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

1. 農林業の振興 (施策⑮)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑮-1		熊・エゾシカ・キツネ・カラス・キジバト等の有害鳥獣の駆除を行うことにより、町民の安全を確保し農林業の振興を図り、狩猟免許所得に対するの支援を行う。				トラ・シカ・キツネ・カラス・キジバトの駆除が進み、農作物全体の被害は減少している。 一方、熊の出没及び住宅地付近での目撃が増加している。エゾシカによる山林被害も大きいと推定されるが、把握できていない。	
有害鳥獣駆除推進事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 耕地林務グループ	事業費	3,659	3,164	3,164		
総計CD	111501	3年間の事業費		9,987 千円		予算CD	10670

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑮-2		農作物の保護のため設置したエゾ鹿侵入フェンスについて適正な維持管理を行う。				エゾ鹿侵入防止フェンスの設置により、エゾ鹿による農作物の食害は減少している。老朽化により維持管理の重要性は増している。	
エゾ鹿防止フェンス管理事業補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	184	408	728		
総計CD	111502	3年間の事業費		1,320 千円		予算CD	10624

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
鳥獣被害対策協議会隊員報酬 狩猟免許・エゾ鹿駆除助成		鳥獣被害対策協議会隊員報酬 狩猟免許・エゾ鹿駆除助成		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,652 千円	事業費	3,091 千円	継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
□ーリ ング後	鳥獣被害対策協議会隊員報酬 狩猟免許・エゾ鹿駆除助成 熊捕獲檻1基導入		鳥獣被害対策協議会隊員報酬 狩猟免許・エゾ鹿駆除助成		鳥獣被害対策協議会隊員報酬 狩猟免許・エゾ鹿駆除助成		
	事業費	3,659 千円	事業費	3,164 千円	事業費	3,164 千円	
□ーリ ング前	鳥獣被害対策協議会隊員報酬 狩猟免許・エゾ鹿駆除助成		鳥獣被害対策協議会隊員報酬 狩猟免許・エゾ鹿駆除助成		鳥獣被害対策協議会隊員報酬 狩猟免許・エゾ鹿駆除助成		
	事業費	3,322 千円	事業費	3,322 千円	事業費	3,322 千円	

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
JA女満別・JAオホーツクへのエゾ鹿防止フェンス資産税分補助		JA女満別・JAオホーツクへのエゾ鹿防止フェンス資産税分補助		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	250 千円	事業費	215 千円	継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
□ーリ ング後	JA女満別・JAオホーツクへのエゾ鹿防止フェンス資産税分補助 H30年度～32年度フェンスを更新		JA女満別・JAオホーツクへのエゾ鹿防止フェンス資産税分補助 ※		JA女満別・JAオホーツクへのエゾ鹿防止フェンス資産税分補助		
	事業費	184 千円	事業費	408 千円	事業費	728 千円	
□ーリ ング前	JA女満別・JAオホーツクへのエゾ鹿防止フェンス資産税分補助		JA女満別・JAオホーツクへのエゾ鹿防止フェンス資産税分補助		JA女満別・JAオホーツクへのエゾ鹿防止フェンス資産税分補助		
	事業費	193 千円	事業費	168 千円	事業費	69 千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

2. 水産業の振興 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1		網走湖の有用資源の現存量、再生産状況の把握及び増養殖技術の確立への支援				資源量を把握したことで、親魚の確保を行い、資源の維持に繋がっている。	
水産振興対策補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	2,049	2,049	2,049		
総計CD	120101	3年間の事業費	6,147 千円			予算CD	10679

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2		シジミ臭気分析、食味・脱臭試験 網走湖産シジミに対する信頼確保に対する支援				分析結果により、製品の安全性が確認でき、消費者に対し安全・安心な水産物の供給に寄与している。	
シジミ食味試験事業補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	500	500	500		
総計CD	120102	3年間の事業費	1,500 千円			予算CD	10681

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
シジミ、ワカサギ、シラウオ調査 湖内環境調査 流入河川・泥流出調査		シジミ、ワカサギ、シラウオ調査 湖内環境調査 流入河川・泥流出調査		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,049 千円	事業費	2,049 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	シジミ、ワカサギ、シラウオ調査 湖内環境調査 流入河川・泥流出調査		シジミ、ワカサギ、シラウオ調査 湖内環境調査 流入河川・泥流出調査		シジミ、ワカサギ、シラウオ調査 湖内環境調査 流入河川・泥流出調査		
	事業費	2,049 千円	事業費	2,049 千円	事業費	2,049 千円	
ローリング前	シジミ、ワカサギ、シラウオ調査 湖内環境調査 流入河川・泥流出調査		シジミ、ワカサギ、シラウオ調査 湖内環境調査 流入河川・泥流出調査		シジミ、ワカサギ、シラウオ調査 湖内環境調査 流入河川・泥流出調査		
	事業費	2,049 千円	事業費	2,049 千円	事業費	2,049 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
実施期間:4~11月 試験内容:臭気分析、食味試験、脱臭試験		実施期間:4~11月 試験内容:臭気分析、食味試験、脱臭試験		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	500 千円	事業費	500 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	実施期間:4~11月 試験内容:臭気分析、食味試験、脱臭試験		実施期間:4~11月 試験内容:臭気分析、食味試験、脱臭試験		実施期間:4~11月 試験内容:臭気分析、食味試験、脱臭試験		
	事業費	500 千円	事業費	500 千円	事業費	500 千円	
ローリング前	実施期間:4~11月 試験内容:臭気分析、食味試験、脱臭試験		実施期間:4~11月 試験内容:臭気分析、食味試験、脱臭試験		実施期間:4~11月 試験内容:臭気分析、食味試験、脱臭試験		
	事業費	500 千円	事業費	500 千円	事業費	500 千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

2. 水産業の振興 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1		内水面漁業(網走湖)の振興及び密漁に対する防止対策。 網走川流域における価値を次世代へ引き継ぐため、環境学習等に取り組む。				内水面漁業の振興を図るとともに近年増加している密漁防止対策を推進することができた。また、網走川流域の小学生を対象とした環境学習を実施し、環境意識を醸成をすることができた	
水産振興一般事務費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	90	90	90		
総計CD	120201	3年間の事業費	270		千円	予算CD	10678

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
管内密漁防止対策協議会負担金 道内水面漁業連合会負担金 網走川流域の会負担金		管内密漁防止対策協議会負担金 道内水面漁業連合会負担金 網走川流域の会負担金		☆☆		☆☆		
決算額		90千円		事業費		90千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度			平成32年度			平成33年度	
ローリング後	管内密漁防止対策協議会負担金 道内水面漁業連合会負担金 網走川流域の会負担金			管内密漁防止対策協議会負担金 道内水面漁業連合会負担金 網走川流域の会負担金			管内密漁防止対策協議会負担金 道内水面漁業連合会負担金 網走川流域の会負担金	
	事業費			90千円			事業費	
			90千円			事業費		
			90千円			事業費		
ローリング前	管内密漁防止対策協議会負担金 道内水面漁業連合会負担金 網走川流域の会負担金			管内密漁防止対策協議会負担金 道内水面漁業連合会負担金 網走川流域の会負担金			管内密漁防止対策協議会負担金 道内水面漁業連合会負担金 網走川流域の会負担金	
	事業費			90千円			事業費	
			90千円			事業費		
			90千円			事業費		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

3. 観光産業の振興 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1		朝日ヶ丘公園管理費				町	
朝日ヶ丘公園管理費		町の観光振興と町民の憩いの場としての公園管理の充実				パークゴルフ人口の増加に伴い、利用客は増加している。平成27年度に行ったコースの改修により芝の生育状況も年々良くなってきている。指定管理者制度への移行時期の検討を要する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	20,551	20,475	20,475		
総計CD	130101	3年間の事業費	61,501 千円			予算CD	10728

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2		藻琴山温泉芝桜公園管理運営費				東藻琴芝桜公園内の施設を含めたPRの強化と、今後集客増に向けたシーズン中のイベント開催などの検討が必要。	
藻琴山温泉芝桜公園管理運営費		「東藻琴芝桜公園」の管理運営及び施設整備					
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	18,094	19,691	9,288		
総計CD	130102	3年間の事業費	47,073 千円			予算CD	110716

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3		湖畔管理事業				湖畔における安心・快適を心掛け管理している。湿生植物群落のPRが課題。	
湖畔管理事業		網走国定公園に属する網走湖女満別湖畔園地及び野営場の管理並びに施設の維持補修					
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	5,163	3,166	3,598		
総計CD	130103	3年間の事業費	11,927 千円			予算CD	10713

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
施設管理委託 PG管理人雇用、大会費助成		施設管理委託 PG管理人雇用、大会費助成		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	19,362 千円	事業費	20,498 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	施設管理委託 PG管理人雇用、大会費助成		施設管理委託 PG管理人雇用、大会費助成		施設管理委託 PG管理人雇用、大会費助成			
	事業費	20,551 千円	事業費	20,475 千円	事業費	20,475 千円		
ローリング前	施設管理委託 PG管理人雇用、大会費助成		施設管理委託 PG管理人雇用、大会費助成		施設管理委託 PG管理人雇用、大会費助成			
	事業費	20,567 千円	事業費	20,487 千円	事業費	20,487 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
指定管理委託 【大駐車場排水設備改修238】 【連絡歩道橋改修工事896】		指定管理委託 【温泉ポンプ入替委託4,191】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	13,801 千円	事業費	15,710 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	指定管理委託 【イチゴハウス管理委託料6,200】 【トイレフロア取替2,217】		指定管理委託 【温泉ポンプ入替委託4,290】		指定管理委託			
	事業費	18,094 千円	事業費	19,691 千円	事業費	9,288 千円		
ローリング前	指定管理委託 【大駐車場連絡歩道橋修繕2,000】 【芝桜植替え用黒土400】		指定管理委託 【温泉ポンプ入替委託1,500】 【遊歩道土留柵・手摺改修20,498】		指定管理委託 【芝桜植替え用黒土400】			
	事業費	13,754 千円	事業費	32,477 千円	事業費	11,764 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
【観光案内所管理人雇用】 湖畔美化業務委託 園地内樹木調査業務委託		【観光案内所管理人雇用】 湖畔美化業務委託		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	4,466 千円	事業費	4,117 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	【観光案内所管理人雇用】 湖畔美化業務委託 水芭蕉群落木道撤去工事2,000		【観光案内所管理人雇用】 湖畔美化業務委託 ・夏タイヤ		【観光案内所管理人雇用】 湖畔美化業務委託 ・キャンプ証等印刷432			
	事業費	5,163 千円	事業費	3,166 千円	事業費	3,598 千円		
ローリング前	【観光案内所管理人雇用】 湖畔美化業務委託 ・冬タイヤ		【観光案内所管理人雇用】 湖畔美化業務委託 ・夏タイヤ		【観光案内所管理人雇用】 湖畔美化業務委託 ・キャンプ証等印刷			
	事業費	3,395 千円	事業費	3,395 千円	事業費	3,743 千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

3. 観光産業の振興 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4		藻琴山の登山道及び8合目の銀嶺山荘とバイオトイレの管理及び維持補修				8合目までの砂利道整備や仮設トイレを設置し、登山者の利便性を図った。	
藻琴山登山道管理費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	904	1,045	906		
総計CD	130104	3年間の事業費	2,855 千円			予算CD	10712

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
バイオトイレ管理委託 登山道(林道)砂利補修		バイオトイレ管理委託 登山道(林道)砂利補修		☆☆		☆☆	
決算額		830 千円		事業費		882 千円	
				継続		維持	
年度	平成 31 年度			平成 32 年度		平成 33 年度	
ローリング後	バイオトイレ管理委託 登山道(林道)砂利補修			バイオトイレ管理委託 登山道(林道)砂利補修 【トイレ塗装修繕139】		バイオトイレ管理委託 登山道(林道)砂利補修	
	事業費 904 千円			事業費 1,045 千円		事業費 906 千円	
ローリング前	バイオトイレ管理委託 登山道(林道)砂利補修			バイオトイレ管理委託 登山道(林道)砂利補修 【トイレ塗装修繕139】		バイオトイレ管理委託 登山道(林道)砂利補修	
	事業費 904 千円			事業費 1,045 千円		事業費 906 千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

3. 観光産業の振興 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1		観光資源として「ひまわり」の作付け振興の実施及びひまわり種子及び肥料の支給				観光資源として定着してきた。作付面積が減少しないように作付者に協力を願う。	
ひまわり作付事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	3,212	3,212	3,212		
総計CD	130201	3年間の事業費	9,636 千円			予算CD	10709

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
ほ場管理委託(朝日ヶ丘公園、空港周辺、トマップ川公園)、農地補償		ほ場管理委託(朝日ヶ丘公園、空港周辺、トマップ川公園)、農地補償		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,130 千円	事業費	3,137 千円	継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	ほ場管理委託(朝日ヶ丘公園、空港周辺、トマップ川公園)、農地補償		ほ場管理委託(朝日ヶ丘公園、空港周辺、トマップ川公園)、農地補償		ほ場管理委託(朝日ヶ丘公園、空港周辺、トマップ川公園)、農地補償		
	事業費	3,212 千円	事業費	3,212 千円	事業費	3,212 千円	
ローリング前	ほ場管理委託 農地補償		ほ場管理委託 農地補償		ほ場管理委託 農地補償		
	事業費	3,212 千円	事業費	3,212 千円	事業費	3,212 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2		グリーン・ツーリズムに対応するためのほ場を管理。				町有地(畑)をめまべつ産業開発公社に委託し、管理していただいているが、現在進められている農泊事業が展開していく中で選定されたメニューを活用し実施できるか検討する。	
グリーンツーリズム推進事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	~	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費					
総計CD	130202	3年間の事業費	千円			予算CD	110702

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
				進んでいない		効果が現れていない	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	改善		-	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3		実行委員会が行う「ノンキーランドふるさとまつり」に対する補助				天候にも左右されるが、町の観光・商工振興、同時に出場者・応援者との交流の場ができ、地域活性化が図られている。内容のマンネリ化が課題。	
ふるさとまつり実行委員会交付金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	2,200	2,200	2,200		
総計CD	130203	3年間の事業費	6,600 千円			予算CD	10717

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
8/27開催 入込者6千人		8/27開催 入込者4千人		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,200 千円	事業費	2,200 千円	継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	ふるさとまつり実行委員会交付金 8月下旬開催		ふるさとまつり実行委員会交付金 8月下旬開催		ふるさとまつり実行委員会交付金 8月下旬開催		
	事業費	2,200 千円	事業費	2,200 千円	事業費	2,200 千円	
ローリング前	ふるさとまつり実行委員会交付金 8月下旬開催		ふるさとまつり実行委員会交付金 8月下旬開催		ふるさとまつり実行委員会交付金 8月下旬開催		
	事業費	2,200 千円	事業費	2,200 千円	事業費	2,200 千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

3. 観光産業の振興 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-4		芝桜まつり実行委員会が行う「芝桜まつり」に対する補助				今後も集客に結び付く催し物等、交流の場をつくり地域活性化を図る。	
芝桜まつり実行委員会交付金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	4,700	5,700	4,700		
総計CD	130204	3年間の事業費	15,100 千円			予算CD	10716

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
5/3~6/4 入園者 76,135人 歌謡ショー 他		5/3~6/3 入園者 81,556人 歌謡ショー 他		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,000 千円	事業費	3,000 千円	継続	維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
〇ーリ ング後	芝桜まつり実行委員会交付金 歌謡ショー 他		芝桜まつり実行委員会交付金 歌謡ショー 他 (芝桜ライトアップ)		芝桜まつり実行委員会交付金 歌謡ショー 他		
	事業費	4,700 千円	事業費	5,700 千円	事業費	4,700 千円	
〇ーリ ング前	芝桜まつり実行委員会交付金 歌謡ショー 他		芝桜まつり実行委員会交付金 歌謡ショー 他		芝桜まつり実行委員会交付金 歌謡ショー 他		
	事業費	3,000 千円	事業費	3,000 千円	事業費	3,000 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-5		NPO法人めまんべつ観光協会が行う「めまんべつ観光夏まつり」行事に対する補助				夏まつりイベントの充実を図るとともに、ドラゴンポート参加チームを増加させるためPR活動を強化する。	
観光夏まつり補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	3,380	3,380	3,380		
総計CD	130205	3年間の事業費	10,140 千円			予算CD	110715

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
観光夏まつりへの補助 ドラゴンポート、水上花火 他		観光夏まつりへの補助 ドラゴンポート、水上花火 他		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,380 千円	事業費	3,380 千円	継続	維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
〇ーリ ング後	観光夏まつりへの補助 ドラゴンポート、水上花火 他		観光夏まつりへの補助 ドラゴンポート、水上花火 他		観光夏まつりへの補助 ドラゴンポート、水上花火 他		
	事業費	3,380 千円	事業費	3,380 千円	事業費	3,380 千円	
〇ーリ ング前	観光夏まつりへの補助 ドラゴンポート、水上花火 他		観光夏まつりへの補助 ドラゴンポート、水上花火 他		観光夏まつりへの補助 ドラゴンポート、水上花火 他		
	事業費	3,380 千円	事業費	3,380 千円	事業費	3,380 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-6		9月20日の空の日、そこから10日間設定される空の旬間の趣旨を踏まえ、航空への理解深化等や女満別空港のにぎわいづくりにつなげるため、空港関係機関で実行委員会を組織し、イベント「スカイフェスティバル」を開催(※関係機関が負担金拠出)				空港のにぎわいづくりに一定の効果をもたらすイベントとなっている。	
空港対策費(女満別空港にぎわいづくり事業)							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 政策グループ	事業費	125	125	125		
総計CD	130206	3年間の事業費	375 千円			予算CD	10835

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
女満別空港スカイフェスティバル 空港・航空への理解を深めるため、空港敷地内で各種体験や抽選会等実施		女満別空港スカイフェスティバルを開催 他自治体の地域イベントとの重複を避け集客につなげることを目的に開催時期を変更		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	125 千円	事業費	125 千円	継続	維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
〇ーリ ング後	女満別空港スカイフェスティバル 空港・航空への理解を深めるため、空港敷地内で各種体験や抽選会等実施		女満別空港スカイフェスティバル 空港・航空への理解を深めるため、空港敷地内で各種体験や抽選会等実施		女満別空港スカイフェスティバル 空港・航空への理解を深めるため、空港敷地内で各種体験や抽選会等実施		
	事業費	125 千円	事業費	125 千円	事業費	125 千円	
〇ーリ ング前	女満別空港スカイフェスティバル 空港・航空への理解を深めるため、空港敷地内で各種体験や抽選会等実施		女満別空港スカイフェスティバル 空港・航空への理解を深めるため、空港敷地内で各種体験や抽選会等実施		女満別空港スカイフェスティバル 空港・航空への理解を深めるため、空港敷地内で各種体験や抽選会等実施		
	事業費	125 千円	事業費	125 千円	事業費	125 千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

3. 観光産業の振興 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-7		平成27年度大空町誕生10年を記念した、町民対象のイベントに対し支援。 平成37年度大空町誕生20年となる。				大空町誕生20年となる、平成37年度において町民を対象としたイベントに対し支援する。(予定)	
町民ビッグデー実行委員会交付金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費					
総計CD	130207	3年間の事業費	千円			予算CD	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-8		観光事業を展開できる企業(民間)の誘致、支援。				進んでいない。広域的な取り組みも含め、引き続き事業実施に向けて検討を要する。	
観光事業者誘致事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	31 ~ 31	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	1,000				
総計CD	130208	3年間の事業費	1,000	千円		予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				進んでいない		効果が現れていない	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	改善		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	【観光事業者補助金】 観光事業者に対する補助金						
	事業費	1,000	千円	事業費	千円	事業費	千円
ローリング前	【観光事業者補助金】 観光事業者に対する補助金						
	事業費	1,000	千円	事業費	千円	事業費	千円

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

3. 観光産業の振興 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1		観光施設「東藻琴芝桜公園」の施設整備				今後はソフト面を充実させ、誘客促進を図る。	
藻琴山温泉芝桜公園整備事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 28	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費					
総計CD	130301	3年間の事業費	千円			予算CD	10729

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2		観光情報発信及び道の駅の賑わいを創出するメルヘン観光交流センターの維持管理				大空町及びオホーツク地域の観光情報の発信や地場産品の推進に寄与している。空き店舗対策が課題である。	
メルヘン観光交流センター管理運営費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	5,723	5,731	5,731		
総計CD	130302	3年間の事業費	17,185 千円			予算CD	10730

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	完了		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
清掃委託施設管理経費		清掃委託施設管理経費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	5,375 千円	事業費	5,702 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	清掃委託施設管理経費	事業費	5,723 千円	清掃委託施設管理経費	事業費	5,731 千円	清掃委託施設管理経費
ローリング前	清掃委託施設管理経費	事業費	5,713 千円	清掃委託施設管理経費	事業費	5,713 千円	清掃委託施設管理経費

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

3. 観光産業の振興 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ④-1		町の観光情報をインターネット発信や観光関連雑誌への広告記事掲載 外国人観光客のための観光ホームページの多言語化				町の観光情報を雑誌、ラジオやSNSなど各種媒体を通じて発信している。観光情報の多言語化(特に最新情報への更新)が課題である。クロスメディアを活用し国内外を問わず大空町の知名度UPを図る。
観光情報クロスメディア発信事業						
会計名称	一般会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度	
所管課	産業課 商工グループ	事業費	1,794	2,494	5,294	
総計CD	130401	3年間の事業費		9,582	千円	予算CD 110717

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ④-2		観光振興に係る業務全般の事務経費・広域観光協議会等各種団体への負担金等				サイクリング事業やウインターフィールド事業、湖を活用した体験イベントの開催などにより通過型観光から体験・滞在型観光を目指す。
観光振興一般事務費						
会計名称	一般会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度	
所管課	産業課 商工グループ	事業費	4,977	2,952	2,952	
総計CD	130402	3年間の事業費		10,881	千円	予算CD 10711

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況	これまでの効果	
広告(ラジオ含む) HPライセンス更新		広告(ラジオ含む) 【観光パンフ増刷 1,318】		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	3,688 千円	事業費	5,099 千円	継続	維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度	
ローリング後	HPライセンス更新		広告 HPライセンス更新 【観光パンフ増刷 700】		HPライセンス更新 【観光パンフ刷新 3,500】	
	事業費	1,794 千円	事業費	2,494 千円	事業費	5,294 千円
ローリング前	広告(ラジオ含む) HPライセンス更新 【観光パンフ増刷 1,364】		広告 HPライセンス更新 【観光パンフ増刷 1,364】		広告(ラジオ含む) HPライセンス更新 【観光パンフ刷新 3,500】	
	事業費	1,794 千円	事業費	3,158 千円	事業費	5,294 千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況	これまでの効果	
【サイクリング地域活性化事業負担金1,000】 【STV、HTBイベント関連経費 490】地域おこし協力隊員1人		【サイクリング地域活性化事業負担金 1,000】【イベント関連経費864】【八景看板設置1,467】地域おこし協力隊員1人		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	6,445 千円	事業費	8,992 千円	継続	維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度	
ローリング後	【イベント関連経費 864】 【ノンキートン商標登録 325】 地域おこし協力隊員1人		【イベント関連経費 864】		【イベント関連経費 864】	
	事業費	4,977 千円	事業費	2,952 千円	事業費	2,952 千円
ローリング前	【STVイベント関連経費 220】		【STVイベント関連経費 220】		【STVイベント関連経費 220】	
	事業費	3,477 千円	事業費	1,933 千円	事業費	1,933 千円

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

3. 観光産業の振興 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑤-1		観光振興に資するためのNPO法人めまんべつ観光協会及び東藻琴観光協会に対する補助				大空八景が選定された。引き続き観光情報等の宣伝活動を行っていただく。			
観光協会補助金									
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ~ 37							笑顔PJ	人づくりPL
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度				
所管課	産業課 商工グループ	事業費	7,046	7,046	7,046				
総計CD	130501	3年間の事業費		21,138	千円	予算CD	10714		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
NPO観光協会への補助		NPO観光協会への補助		☆☆		☆☆	
決算額		6,969	千円	事業費		7,346	千円
				継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	NPO観光協会への補助		NPO観光協会への補助		NPO観光協会への補助		
	事業費		7,046	千円	事業費		7,046
ローリング前	NPO観光協会への補助		NPO観光協会への補助		NPO観光協会への補助		
	事業費		6,803	千円	事業費		6,803

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

4. 商業・サービス業の振興 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1		町の商工振興に資するための商工会への補助				ハロウィンやタ市、まちゼミなどの事業を通して地域の活性化を図るとともに、地域の総合経済団体として、商工業の発展に寄与している。	
商工会補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	12,633	12,633	12,633		
総計CD	140101	3年間の事業費	37,899 千円			予算CD	10703

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
商工会補助金(人件費5人、経営指導費、活動費) 【プレミアム商品券事業 2,500】		商工会補助金(人件費5人、経営指導費、活動費) 【プレミアム商品券事業 2,500】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	14,750 千円	事業費	16,353 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	商工会補助金(人件費5人、経営指導費、活動費) 事業費 12,633 千円		商工会補助金(人件費5人、経営指導費、活動費) 事業費 12,633 千円		商工会補助金(人件費5人、経営指導費、活動費) 事業費 12,633 千円		
ローリング前	商工会補助金(人件費5人、経営指導費、活動費) 【プレミアム商品券事業 2,500】 事業費 16,100 千円		商工会補助金(人件費5人、経営指導費、活動費) 【プレミアム商品券事業 2,500】 事業費 16,100 千円		商工会補助金(人件費5人、経営指導費、活動費) 【プレミアム商品券事業 2,500】 事業費 16,100 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2		各種集会や研修、講習会の開催の使用する女満別地域振興会館の管理				事業・管理運営を含め全般的に良好であり、適切な運営を行っている。経年劣化による雨漏りが度々発生しているので、経過観察する。	
地域振興会館管理費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	1,949	1,970	1,970		
総計CD	140102	3年間の事業費	5,889 千円			予算CD	10727

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
指定管理委託による施設管理		指定管理委託による施設管理 女子トイレ洋式化		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,802 千円	事業費	2,598 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	指定管理委託による施設管理 女子トイレ洋式化 事業費 1,949 千円		指定管理委託による施設管理 事業費 1,970 千円		指定管理委託による施設管理 事業費 1,970 千円		
ローリング前	指定管理委託による施設管理 女子トイレ洋式化 事業費 1,949 千円		指定管理委託による施設管理 事業費 1,970 千円		指定管理委託による施設管理 事業費 1,970 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3		商業者が作成するホームページに対する助成及び地域物産振興への補助				HP補助金はSNS等を利用している事業者が増え、年々利用者が減少していることから制度の見直しを検討する。	
商工業振興一般事務費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	211	211	211		
総計CD	140103	3年間の事業費	633 千円			予算CD	10701

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
『商工業振興一般事務費のうち 異業種交流以外』 商工業者HP作成補助 【空港テナント補助3,300】		『商工業振興一般事務費のうち 異業種交流以外』 商工業者HP作成補助 【空港テナント補助3,300】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	7,109 千円	事業費	4,796 千円	改善		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	『商工業振興一般事務費のうち 異業種交流以外』 商工業者HP作成補助 事業費 211 千円		『商工業振興一般事務費のうち 異業種交流以外』 商工業者HP作成補助 事業費 211 千円		『商工業振興一般事務費のうち 異業種交流以外』 商工業者HP作成補助 事業費 211 千円		
ローリング前	『商工業振興一般事務費のうち 異業種交流以外』 商工業者HP作成補助 事業費 211 千円		『商工業振興一般事務費のうち 異業種交流以外』 商工業者HP作成補助 事業費 211 千円		『商工業振興一般事務費のうち 異業種交流以外』 商工業者HP作成補助 事業費 211 千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

4. 商業・サービス業の振興 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4		商店の店主が講師となり、専門的な知識や情報などを受講者に伝達する。 まちぜみ開催に係る経費に補助				2年目を迎え参加者数が増えており、固定客の獲得につながっている。今後は、実行委員会を立ち上げ、自立を促したい。次年度以降は、講師を招聘せず、自分たちだけで実施予定のため、予算は縮小となる。	
まちゼミ事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	300				
総計CD	140104	3年間の事業費	300	千円	予算CD		

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
【まちゼミ新規開催経費分】 ワークショップ4回		【まちゼミ新規開催経費分】 ワークショップ4回		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,020 千円	事業費	1,019 千円	継続		縮小	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	【まちゼミ開催経費分】 実行委員会補助金						
	事業費	300 千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	【まちゼミ開催経費分】 実行委員会補助金		【まちゼミ開催経費分】 実行委員会補助金				
	事業費	500 千円	事業費	500 千円	事業費	千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

4. 商業・サービス業の振興 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1		商店経営の継続性を確立し、後継者対策を支援する				過去8回開催し、3組が結婚まで至っているが、参加者が固定化されつつある。女性客を含めた新規参加者を獲得する方法を考える必要あり。	
商工業振興一般事務費(異業種交流事業)							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	583	583	583		
総計CD	140201	3年間の事業費	1,749	千円	予算CD	10701	

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
『商工業振興一般事務費のうち異業種交流事業』 異業種交流事業補助金		『商工業振興一般事務費の内異業種交流事業』 異業種交流事業経費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	582 千円	事業費	584 千円	継続		拡充	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	『商工業振興一般事務費のうち異業種交流事業』 異業種交流事業補助金		『商工業振興一般事務費の内異業種交流事業』 異業種交流事業経費		『商工業振興一般事務費のうち異業種交流事業』 異業種交流事業補助金		
	事業費	583 千円	事業費	583 千円	事業費	583 千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

4. 商業・サービス業の振興 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1		中小企業振興資金利子に対する利子補給による支援				中小企業の育成振興及び経営の合理化を促進し、経済的地位の向上と事業運営の基礎となる金融の円滑化を図ることができている。	
中小企業振興資金利子補給金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	6,000	6,000	6,000		
総計CD	140301	3年間の事業費	18,000 千円			予算CD	10702

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
中小企業振興利子補給 運転資金 設備資金		中小企業振興利子補給 運転資金 設備資金		☆☆		☆☆	
決算額		5,138 千円		事業費		6,200 千円	
				継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	中小企業振興利子補給 運転資金 設備資金		中小企業振興利子補給 運転資金 設備資金		中小企業振興利子補給 運転資金 設備資金		
	事業費	6,000 千円		事業費	6,000 千円		事業費 6,000 千円
ローリング前	中小企業振興利子補給 運転資金 設備資金		中小企業振興利子補給 運転資金 設備資金		中小企業振興利子補給 運転資金 設備資金		
	事業費	6,000 千円		事業費	6,000 千円		事業費 6,000 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2		地元商店街等の活性化として実施している「そらっきーポイントカード事業」に対する町が指定する事業へのポイントの発行				町指定イベントに参加した町民に対しポイントを交付することで、賑わいづくりの増進、地域消費活動の好循環が生まれているが、利用実績が減っている。今後は若い方にも利用していただけるように対策が必要。	
ポイントカード事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	1,000	1,000	1,000		
総計CD	140302	3年間の事業費	3,000 千円			予算CD	10733

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
発行ポイント 46事業483,500pint		発行ポイント 650,000pint		☆☆		☆☆	
決算額		967 千円		事業費		1,300 千円	
				継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	発行ポイント 500,000pint		発行ポイント 500,000pint		発行ポイント 500,000pint		
	事業費	1,000 千円		事業費	1,000 千円		事業費 1,000 千円
ローリング前	発行ポイント 700,000pint=1,400		発行ポイント 700,000pint=1,400		発行ポイント 700,000pint=1,400		
	事業費	1,400 千円		事業費	1,400 千円		事業費 1,400 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-3		住宅のリフォームに要する費用の一部への補助				住宅の安全性、耐久性及び居住性の向上を図るとともに、町内住宅関連産業の振興、地域経済の活性化に寄与している。制度の見直しを含め継続の可否を検討する。	
住宅リフォーム促進事業補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課		事業費					
総計CD	140303	3年間の事業費	千円			予算CD	10731

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
住宅リフォーム補助 40件		住宅リフォーム補助 55件		☆☆		☆☆	
決算額		11,739 千円		事業費		14,637 千円	
				改善		—	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後							
	事業費	千円		事業費	千円		事業費 千円
ローリング前							
	事業費	千円		事業費	千円		事業費 千円

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

4. 商業・サービス業の振興 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-4		商店街の活性化に資する店舗改修に要する費用の一部への補助				店舗のイメージアップ、商店街の活性化に寄与している。制度の見直しを含め継続の可否を検討する。	
店舗改修事業補助金							
会計名称 一般会計							
事業期間	28 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課		事業費					
総計CD	140304	3年間の事業費	千円			予算CD	10735

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
町内店舗改修者への補助		町内店舗改修者への補助		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	834 千円	事業費	1,200 千円	改善		—	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

4. 商業・サービス業の振興 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ④-1								
盆踊り事業補助金		商店街の賑わいを創設する盆踊りへの支援による中心市街地の活性化				町内の子どもたちや高校生に盆踊りに関心を持ってもらうことができ、故郷を感じることでできる伝統行事として盆踊りの継承に資することができた。		
会計名称	一般会計							
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度			
所管課	産業課 商工グループ	事業費	500	500	500			
総計CD	140401	3年間の事業費		1,500	千円	予算CD	10732	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ④-2								
東藻琴高等学校実習費(高校マルシェ事業)		生徒が作成した農産加工製品等の販売会の実施による市街地の活性化				生徒実習製品の販売を通して、地域住民とふれあい、高校の活動を理解してもらえた。地域の商店と協力した販売会が根付いた。道の駅での開催になったことで、店舗の借上げ料は必要なくなった。		
会計名称	一般会計							
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度			
所管課	教育委員会 東藻琴高等学校	事業費						
総計CD	140402	3年間の事業費		-	千円	予算CD	11035	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
めまんべつ盆踊り保存会への補助		めまんべつ盆踊り保存会への補助【アルミ製やぐらステージ購入2,808】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	500	千円	事業費	3,308	千円	継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	めまんべつ盆踊り保存会への補助		めまんべつ盆踊り保存会への補助		めまんべつ盆踊り保存会への補助		
	事業費	500	千円	事業費	500	千円	事業費
ローリング前	めまんべつ盆踊り保存会への補助		めまんべつ盆踊り保存会への補助		めまんべつ盆踊り保存会への補助		
	事業費	500	千円	事業費	500	千円	事業費

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
東藻琴高校実習費マルシェ分 高校マルシェ店舗借上げ料 75		東藻琴高校実習費マルシェ分 高校マルシェ店舗借上げ料 75		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	75	千円	事業費	75	千円	継続	不要
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	東藻琴高校実習費マルシェ分		東藻琴高校実習費マルシェ分		東藻琴高校実習費マルシェ分		
	事業費		千円	事業費		千円	事業費
ローリング前	東藻琴高校実習費マルシェ分 高校マルシェ店舗借上げ料 75		東藻琴高校実習費マルシェ分 高校マルシェ店舗借上げ料 75		東藻琴高校実習費マルシェ分 高校マルシェ店舗借上げ料 75		
	事業費	75	千円	事業費	75	千円	事業費

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

5. 工業・地場産業の振興 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1		企業誘致委員会の開催 大空町企業振興促進条例に基づく指定に際しての意見聴取				企業振興促進条例に基づく指定事業者に関する意見聴取だけでなく、企業誘致に関する意見交換・情報共有の場となっている。 町の企業誘致の方向性について議論する場としていく必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 政策グループ	事業費	84	84	84		
総計CD	150101	3年間の事業費	252 千円			予算CD	10228

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
企業誘致委員 8名 補助対象企業新規指定のため1回開催		企業誘致委員 8名		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	35 千円	事業費	84 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	企業誘致委員 8名		企業誘致委員 8名		企業誘致委員 8名			
	事業費	84 千円	事業費	84 千円	事業費	84 千円		
ローリング前	企業誘致委員 8名		企業誘致委員 8名		企業誘致委員 8名			
	事業費	84 千円	事業費	84 千円	事業費	84 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2		企業誘致活動、誘致企業情報収集				大型店舗の出店が決まるなどの成果はあるが、「待ち」の姿勢ではなく、積極的なアプローチを行う必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 政策グループ	事業費	355	355	355		
総計CD	150102	3年間の事業費	1,065 千円			予算CD	10229

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
企業誘致活動(首都圏・道央圏)		企業誘致活動(首都圏・道央圏)		☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	171 千円	事業費	353 千円	改善		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	企業誘致活動(首都圏・道央圏等)		企業誘致活動(首都圏・道央圏等)		企業誘致活動(首都圏・道央圏等)			
	事業費	355 千円	事業費	355 千円	事業費	355 千円		
ローリング前	企業誘致活動(首都圏・道央圏)		企業誘致活動(首都圏・道央圏)		企業誘致活動(首都圏・道央圏)			
	事業費	355 千円	事業費	355 千円	事業費	355 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3		企業振興促進補助金交付により大空町の活性化につながる企業の振興の促進 町内に事業所を新設(増設)する事業者に対する助成				これまで大空町の活性化に資する企業に対する補助を実施。 雇用を生まない事業所に対する補助の割合が増えてきており、補助対象事業所の見直し等が必要。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 政策グループ	事業費	5,259	7,027	3,031		
総計CD	150103	3年間の事業費	15,317 千円			予算CD	10230

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
企業誘致促進補助金 6社分 新規1社(宿泊施設増設) 継続5社		企業誘致促進補助金 5社分 新規3社(新エネルギー-施設新設) 継続2社(うち1社新エネルギー-施設新設)		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	16,109 千円	事業費	12,222 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	企業誘致促進補助金 6社分 新規1社(新エネルギー増設H30) 継続5社		企業誘致促進補助金 7社分 新規(H31新設2億円施設) 継続6社		企業誘致促進補助金 2社分 継続2社			
	事業費	5,259 千円	事業費	7,027 千円	事業費	3,031 千円		
ローリング前	企業誘致促進補助金 6社分 新規1社(2億円施設H30新設) 継続5社		企業誘致促進補助金 6社分 継続6社		企業誘致促進補助金 1社分 継続1社			
	事業費	8,429 千円	事業費	6,180 千円	事業費	2,268 千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

5. 工業・地場産業の振興 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1		町民が自主的・主体的に行う、産業等を活かしたまちづくりと、活力と潤いのある元気なまちづくりを応援する。①地場産業振興事業：補助対象経費の1/2以内で50万円限度				平成29年度に事業運用の課題を整理し、町民が自主的・主体的に行う産業等を活かしたまちづくりの活動支援の内容が整った。元気なまちづくりを応援する支援策としてのPRが必要である。	
元気づくり応援事業補助金(地場産業振興事業)							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 企画グループ	事業費	500	500	500		
総計CD	150201	3年間の事業費	1,500 千円			予算CD	10233

前年度決算(平成 29 年度)		本年度予算(平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
元気づくり応援事業 地場産業振興事業2件:485千円		元気づくり応援事業 (地場産業振興事業500)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	485 千円	事業費	500 千円	継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	元気づくり応援事業 (地場産業振興事業)		元気づくり応援事業 (地場産業振興事業)		元気づくり応援事業 (地場産業振興事業)		
	事業費	500 千円	事業費	500 千円	事業費	500 千円	
ローリング前	元気づくり応援事業 (地場産業振興事業500)		元気づくり応援事業 (地場産業振興事業500)		元気づくり応援事業 (地場産業振興事業500)		
	事業費	500 千円	事業費	500 千円	事業費	500 千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

5. 工業・地場産業の振興 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ③-1									
メルヘン公園管理費(特産品開発及び施設管理)		メルヘン公園(メルヘンカルチャーセンター)の適正な維持管理及び農産物の加工研究				指定管理委託により、農産物の加工研究や適正な維持管理が図られている。施設建設から15年以上が経過し、より一層の適正な維持管理が求められる。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ~ 37			笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				実施年度	31年度			32年度	33年度
所管課	産業課	農業グループ	事業費	30,645	29,191	29,041			
総計CD	150301		3年間の事業費		88,877 千円		予算CD 110618		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
『新規就農者施設分除く』指定管理料		『新規就農者施設分除く』指定管理料 温室動力制御盤改修工事 4,304		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	28,810 千円		事業費	33,419 千円		継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	『新規就農者施設分除く』指定管理料 給湯ボイラー300、圧力殺菌窯更新1,540、 高圧ケーブル改修工事 1,752		『新規就農者施設分除く』指定管理料 給湯ボイラー300		『新規就農者施設分除く』指定管理料 給湯ボイラー150		
	事業費	30,645 千円		事業費	29,191 千円		事業費 29,041 千円
ローリング前	『新規就農者施設分除く』指定管理料 給湯ボイラー600 圧力殺菌窯更新1,540		『新規就農者施設分除く』指定管理料 給湯ボイラー600		『新規就農者施設分除く』指定管理料		
	事業費	32,497 千円		事業費	31,006 千円		事業費 30,406 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ③-2									
ひがしもこと乳酪館管理費		乳製品の開発及び製造と観光振興を担う「ひがしもこと乳酪館」の維持管理				乳製品の売り上げは増えているが、年間の来館者数はのびていない。新しい乳製品の開発等また、利用しやすい施設運営が必要。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ~ 37			笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				実施年度	31年度			32年度	33年度
所管課	産業課	商工グループ	事業費	108,942	29,826	22,826			
総計CD	150302		3年間の事業費		161,594 千円		予算CD 110620		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
指定管理委託による施設管理 【業務用冷蔵庫 859】 【樹木剪定 270】		指定管理委託による施設管理 【大規模改修調査設計 2,949】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	24,946 千円		事業費	42,554 千円		継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	指定管理委託による施設管理 【大規模改修工事 86,800】 【樹木剪定 1,980】		指定管理委託による施設管理 【ソフトクリーム製造機7,000】		指定管理委託による施設管理		
	事業費	108,942 千円		事業費	29,826 千円		事業費 22,826 千円
ローリング前	指定管理委託による施設管理 【大規模改修工事 60,000】		指定管理委託による施設管理 【急速冷蔵庫・保管庫・熟成室等整備】		指定管理委託による施設管理		
	事業費	84,475 千円		事業費	24,475 千円		事業費 24,475 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ③-3									
道の駅振興事業		「道の駅メルヘンの丘めまんべつ」を通じた北海道地区道の駅連絡会との連携連携				平成29年9月に「道の駅ンキーランドひがしもこと」がオープンし、多くの観光客にお越しいただいている。「道の駅メルヘンの丘めまんべつ」及び道の駅連絡会と連携し更なる観光振興、地域の活性化を図る。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ~ 37			笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				実施年度	31年度			32年度	33年度
所管課	産業課	商工グループ	事業費	192	192	192			
総計CD	150303		3年間の事業費		576 千円		予算CD 10726		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
道の駅連絡協議会負担金 道の駅連絡協議会担当者会議		道の駅連絡協議会負担金 道の駅連絡協議会担当者会議		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	157 千円		事業費	179 千円		継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	道の駅連絡協議会負担金 道の駅連絡協議会担当者会議		道の駅連絡協議会負担金 道の駅連絡協議会担当者会議		道の駅連絡協議会負担金 道の駅連絡協議会担当者会議		
	事業費	192 千円		事業費	192 千円		事業費 192 千円
ローリング前	道の駅連絡協議会負担金 道の駅連絡協議会担当者会議		道の駅連絡協議会負担金 道の駅連絡協議会担当者会議		道の駅連絡協議会負担金 道の駅連絡協議会担当者会議		
	事業費	192 千円		事業費	192 千円		事業費 192 千円

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

6. 雇用機会の確保 (施策①)

事業名		事業概要 (3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1							
労働対策事業		雇用対策の推進を図るための関係機関との連携				雇用対策の推進を図るための関係機関との連携を図ることができた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	151	151	136		
総計CD	160101	3年間の事業費	438		千円	予算CD	10502

事業名		事業概要 (3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2							
企業振興促進補助金 (雇用増加分助成)		企業振興促進補助金交付による町内の事業者の雇用増に対する助成				事業所の新設・増設はあるものの、雇用増につなげる事業所ではない場合が多く、思うような成果はあげられていない。雇用増につなげる企業誘致活動を行う必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 政策グループ	事業費		1,000			
総計CD	160102	3年間の事業費	1,000		千円	予算CD	10230

事業名		事業概要 (3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3							
メルヘン公園管理費 (新規就農施設事業)		農業技術を習得するための新規就農者への滞在生活の支援				新規就農希望者への滞在生活を支援するための施設であるが、稼働率は良くない状況である。PR方法などについて再考する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	400	400	400		
総計CD	160103	3年間の事業費	1,200		千円	予算CD	110618

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
関連機関への負担金		関連機関への負担金		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	82 千円	事業費	104 千円	継続		維持		
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度			
ローリング後	関連機関への負担金		関連機関への負担金		関連機関への負担金			
	事業費	151 千円	事業費	151 千円	事業費	136 千円		
ローリング前	関連機関への負担金		関連機関への負担金		関連機関への負担金			
	事業費	151 千円	事業費	151 千円	事業費	136 千円		

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
				☆		☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	千円	継続		維持		
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度			
ローリング後			企業振興補助金(雇用助成事業) H31新設企業新規雇用 1社5人					
	事業費	千円	事業費	1,000 千円	事業費	千円		
ローリング前	企業振興補助金(雇用助成事業) H30新設企業新規雇用 1社5人							
	事業費	1,000 千円	事業費	千円	事業費	千円		

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
『メルヘン公園管理費のうち新規就農者分』指定管理委託		『メルヘン公園管理費のうち新規就農者分』指定管理委託		☆☆		☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	400 千円	事業費	400 千円	改善		維持		
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度			
ローリング後	『メルヘン公園管理費のうち新規就農者分』指定管理委託		『メルヘン公園管理費のうち新規就農者分』指定管理委託		『メルヘン公園管理費のうち新規就農者分』指定管理委託			
	事業費	400 千円	事業費	400 千円	事業費	400 千円		
ローリング前	『メルヘン公園管理費のうち新規就農者分』指定管理委託		『メルヘン公園管理費のうち新規就農者分』指定管理委託		『メルヘン公園管理費のうち新規就農者分』指定管理委託			
	事業費	400 千円	事業費	400 千円	事業費	400 千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

6. 雇用機会の確保 (施策①)

事業名		事業概要 (3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4		農業後継者及び新規参入者を対象とする農業団体が実施する地域リーダー育成への支援				新規の農業後継者を中心にJA等が実施する研修などへの参加があり、担い手の育成に大きく寄与している。今後も継続が必要である。	
農業担い手実践研修支援事業補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	1,000	1,000	1,000		
総計CD	160104	3年間の事業費	3,000 千円			予算CD	110628

事業名		事業概要 (3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-5		産業基盤を支える人材確保や人材育成を図るため、各事業所において実施している技術習得のための研修に係る費用の一部を助成				技術習得のための研修費用の一部を助成し、人材確保に寄与している。	
地域産業人材育成事業《キャリアアップ助成》							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 31	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	1,000				
総計CD	160105	3年間の事業費	1,000 千円			予算CD	

事業名		事業概要 (3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-6		定住人口の増大を図るために他の施策との連携により町内で働く場所の確保。正規雇用を継続するための賃金助成を一定年次(3年間)行うことで正規雇用を促進する。				正規雇用を促進し、定住人口の増加が図られている。今後は法人化されていない農業者も対象にするなど、後継者対策を推進したい。H30年から求職者と求人マッチング及び事業承継を目的に地域雇用コーディネーターを配置。	
地域就業者雇用確保							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費	16,027	11,977	6,477		
総計CD	160106	3年間の事業費	34,481 千円			予算CD	

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
JA女満別及びJAオホーツクに対する担い手実践研修支援事業への補助		JA女満別及びJAオホーツクに対する担い手実践研修支援事業への補助		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	1,500 千円	事業費	1,500 千円	継続		縮小		
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度			
ローリング後	JA女満別及びJAオホーツクに対する担い手実践研修支援事業への補助		JA女満別及びJAオホーツクに対する担い手実践研修支援事業への補助		JA女満別及びJAオホーツクに対する担い手実践研修支援事業への補助			
	事業費	1,000 千円	事業費	1,000 千円	事業費	1,000 千円		
ローリング前	JA女満別及びJAオホーツクに対する担い手実践研修支援事業への補助		JA女満別及びJAオホーツクに対する担い手実践研修支援事業への補助		JA女満別及びJAオホーツクに対する担い手実践研修支援事業への補助			
	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円		

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
技術習得における研修の支援 車両系建設機械運転技能、小型移動式クレーン運転技能、衛生管理者ほか計8件		技術習得における研修の支援		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	153 千円	事業費	1,200 千円	継続		維持		
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度			
ローリング後	技術習得における研修の支援				技術習得における研修の支援			
	事業費	1,000 千円	事業費	千円	事業費	千円		
ローリング前	技術習得における研修の支援				技術習得における研修の支援			
	事業費	1,000 千円	事業費	千円	事業費	千円		

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
【正規雇用補助】11件		【正規雇用補助】 地域雇用コーディネーター1名		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	4,150 千円	事業費	12,677 千円	継続		維持		
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度			
ローリング後	【正規雇用補助】 地域雇用コーディネーター1名		【正規雇用補助】 地域雇用コーディネーター1名		【正規雇用補助】 地域雇用コーディネーター1名			
	事業費	16,027 千円	事業費	11,977 千円	事業費	6,477 千円		
ローリング前	【正規雇用補助】		【正規雇用補助】		【正規雇用補助】			
	事業費	7,700 千円	事業費	4,100 千円	事業費	600 千円		

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

6. 雇用機会の確保 (施策①)

事業名		事業概要 (3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-7							
地域雇用創出事業		大空町地域雇用創出協議会では、町外の方が通年で働くことが出来る大空町独自の雇用システムの調査・検証を行っている。また、地域雇用コーディネーターを配置し、町外移住者、観光型ビジネス客の窓口となり、就労・起業の支援、地域産業の振興を進めていく。				平成30年度から農林水産省：農泊推進対策事業の採択を、地域雇用創出協議会が受け、大空町独自の雇用システムの検証・調査を行っている。将来的には全ての業種を含めた独自の雇用システムの構築、組織化を図り、自立的な運営を図る法人設立を目指す。	
会計名称	一般会計						
事業期間	30 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費	150				
総計CD	160107	3年間の事業費	150	千円		予算CD	10505

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
		大空町地域雇用創出協議会負担金150千円		☆		☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	150 千円	継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	大空町地域雇用創出協議会負担金150千円						
	事業費	150 千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第1章 にぎわいひろがる 産業のまちづくり

5. 工業・地場産業の振興 (施策②)

事業名		事業概要 (3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
起業・創業支援補助金		計画的な起業・創業を図る事業者に対する経費の一部への補助				新たな起業と雇用の創出、産業の活性化が図られている。今後は、事業継承を含めた起業ができるかが課題である。また、チャレンジシヨップ制度を創設し、起業する機運を醸成する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	○	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費					
総計CD	160201	3年間の事業費			千円	予算CD	46178

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
起業・創業支援補助金2件		起業・創業支援補助金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,000 千円	事業費	2,000 千円	改善		—	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	